統括予想
マニアックス

東京1R 未勝利・牝

2026年11月14日（土） ダート1400m 14頭

勝ち負けの目安 R指数 **67.1** **3着以内の目安** R指数 **61.4**
（ダート1400m・未勝利の過去の勝ち馬1,649頭／3着以内4,944頭のR指数の中央値）

天候・馬場

天候	晴（仮）
芝	良（仮）
ダート	良（仮）

見込み（JRA発表前） 11月13日（金）時点・晴れ続きの予報から

枠	馬番	本紙	記者 アライ	記者 リョウコ	記者 ヨシ	馬名／性齢 斤量 騎手（厩舎）	脚質	R指数 予想スコア・順	追切評価 順・印・強度	騎手 WEDGE	近走（R指数・着順） 前走	2走前	3走前
1	1	△		○		リアスブルー 牝2 55.0 横山武史（菊沢隆徳）	先	43.9 6 能力46.5	109.9 3 強中・3本	+1.2 腕+1.5	46.5 3着 16頭 10/10 東ダ1300	※47.3 10着 13頭 8/16 新芝1600	—
2	2			▲		ラブシンフォニー 牝2 55.0 原優介（藤野健太）	差	22.4 12 能力26.9	109.1 4 強高・3本	+0.1 腕−0.3	25.6 9着 13頭 9/20 阪ダ1200	9.9 8着 11頭 9/13 阪ダ1400	21.4 7着 11頭 9/5 阪ダ1400
3	3			△		キャンディメモリー 牝2 55.0 松岡正海（粕谷昌央）	先	※23.1 初ダ・参考	110.6 2 強高・3本	±0.0 腕+0.5	※45.2 9着 12頭 10/18 東芝1400	※27.4 10着 16頭 9/19 中芝1200	—
3	4					ダブルブロッサム 牝2 52.0 佐藤翔馬（菊川正達）	差	23.2 11 能力29.2	74.5 14↘ 注 強低・2本	−2.2 腕−2.4	10.6 10着 12頭 10/24 新ダ1800	37.1 9着 15頭 7/4 福ダ1700	—
4	5		☆		△	ニューイヤーズベル 牝2 55.0 菅原明良（尾関知人）	先	47.2 5 能力46.3	87.6 12↘ 強低・1本	+2.2 腕+1.6	46.3 7着 16頭 10/24 東ダ1400	—	—
4	6					ロイヤルグルーヴ 牝2 55.0 横山和生（柄崎将寿）	差	40.3 7 能力34.3	87.4 13↘ 注 強低・1本	+1.8 腕+0.9	38.2 3着 12頭 10/17 東ダ1400	25.0 11着 16頭 9/26 中ダ1800	—
5	7	◯	◎		○	ミヤルロワ 牝2 55.0 三浦皇成（伊藤大士）	先	69.9 1 能力65.7	87.8 11 強低・1本	+2.6 腕+1.9	65.7 3着 16頭 10/31 東ダ1400	—	—
5	8					ブルーグラビティ 牝2 55.0 石橋脩（大和田成）	先	24.0 10 能力21.8	99.7 7↘ 強低・2本	+0.4 腕+0.5	21.8 8着 12頭 10/24 新ダ1800	※39.2 5着 7頭 8/22 新芝1800	※3.4 4着 7頭 6/13 東芝1600
6	9			◎		サラサハヤブサ 牝2 55.0 横山典弘（村田一誠）	先	34.5 9 能力33.0	111.0 1↗ 妙 信 強低・2本	+1.6 腕+0.5	33.0 8着 16頭 10/4 東ダ1600	—	—
6	10	▲	▲	☆	▲	エコロブラン 牝2 55.0 津村明秀（西田雄一）	差	65.2 3 能力62.0	100.9 5↘ 余 強中・3本	+2.9 腕+3.0	62.0 3着 15頭 9/27 中ダ1200	※47.9 5着 15頭 8/15 新芝1400	—
7	11	☆	△		☆	クアヒネ 牝2 55.0 大野拓弥（堀内岳志）	差	48.5 4 能力48.7	97.4 8↗ 強中・2本	+1.4 腕+1.0	48.7 3着 15頭 10/17 新ダ1200	—	—
7	12					ワンキャンパス 牝2 55.0 木幡初也（深山雅史）	逃	※26.3 初ダ・参考	90.3 10↘ 注 強低・2本	−2.1 腕−1.8	※55.0 14着 18頭 10/24 新芝1400	※45.4 8着 12頭 9/19 中芝1600	※17.6 3着 12頭 8/29 名芝1400
8	13	◎	○		◎	リーズメイリー 牝2 55.0 田辺裕信（伊藤圭三）	先	66.1 2 能力66.1	100.7 6↘ 強低・2本	+1.9 腕+2.1	66.1 3着 16頭 10/24 東ダ1400	—	—
8	14					オペレッタテソーロ 牝2 55.0 佐々木大（菊川正達）	先	38.2 8 能力38.5	95.5 9↘ 強高・1本	−0.5 腕−0.6	38.5 7着 16頭 10/25 東ダ1600	※16.4 11着 13頭 9/20 中芝2000	※28.6 10着 12頭 8/8 新芝1800

展開考察

左が先頭 → 右が後方（縦の列は同じ集団の順番）

序盤	12		1	9	13	14	7		5	3	8	6		4	11	10	2
4コーナー	12		1	13	14		7	9	8			5	11	6	3	10	4	2

ペース 平均 **展開有利** 7 13 1 **推定勝ち時計** 良 1分26秒5／稍重以下 1分25秒5

初ダートの12番が近6走でハナ2回と先手を主張。1・9・13・14番が好位で平均ペース。前の組が有利で、後方の10番は届くかどうか

条件上位

競走能力比較	13	7	10	11	1
適性比較	13	7	10	1	5
好調教	9	3	1	2	10
調子バロメーター	9	11	3	2	1
総合騎手評価	10	13	7	1	5
この条件の評価	10	7	13	6	5

本紙予想 同じ舞台で3着の能力値1位

◎13リーズメイリー ○7ミヤルロワ ▲10エコロブラン △1リアスブルー ☆11クアヒネ

本命は**リーズメイリー**。能力値1位で、10月24日の同じ舞台の新馬戦は3角2番手から3着に粘った。平均ペースの見込みで好位を取りやすく、田辺裕信の腕（近5年の騎手成績）+2.1も心強い。○**ミヤルロワ**はR指数1位で本命の予定だったが、追切評価11位の状態面を割り引いて対抗（○）まで。▲**エコロブラン**は腕（近5年の騎手成績）がメンバー最高の津村明秀が乗るが、序盤が後方になりやすく▲とした。

アライさんの本日の見立て

◎7 ○13 ▲10 △11 ☆5

3着でも時計は合格点

本命は**ミヤルロワ**です。予想スコア69.9でR指数1位。10月31日の東京ダート1400mの新馬戦は3〜4角3番手から3着でしたが、上がりはそのレースで最速の36秒2。走破時計1分25秒8は、この舞台の未勝利戦の良馬場の勝ち時計の中央値1分26秒5より速い数字です。初回の商談で手応えをつかんだ営業マンのように、2戦目の今回は決めにいく番と見ます。危険度の減点もありません。○**リーズメイリー**は10月24日に同じ舞台の新馬戦で3着、能力値1位です。▲**エコロブラン**は9月27日の中山ダート1200mで上がり最速の3着。距離延長の減点はあっても末脚は魅力です。

リョウコさんのちょっとこの馬注目！

◎9 ○1 ▲2 △3 ☆10

サラサハヤブサ坂路で上昇

注目は**サラサハヤブサ**なんです。新馬戦から41日あけて、11月11日（水）の美浦坂路で指数1が79.3、指数2が77.2。どちらも見える範囲（9/3以降）で一番高く、前の週より上向きです。指数1は同じ年齢・クラス・コースの追い切りと比べた点、指数2はその厩舎のふだんの追い切りと比べた点で、どちらも最後の200mを一番重く見ています。評価も新馬戦の時より15.3上がって1位なんです。**リアスブルー**は指数1が前の週78.5、今週76.5と高い所で安定。**ラブシンフォニー**は指数1が75.6まで戻しましたが、10月28日の77.9には届きませんでした。

ヨシさんの視点

◎13 ○7 ▲10 △5 ☆11

田辺裕信の好位策で抜け出す

本命は**リーズメイリー**。能力値1位、R指数2位の地力に、田辺裕信の腕（近5年の騎手成績）+2.1が加わる。総合騎手評価2位で、この3か月で勢いが増している点も心強い。初戦の東京ダート1400mは3角2番手から粘って3着。近6走でハナ2回以上の馬は初ダートの1頭だけで、平均ペースなら好位で楽に運べると見る。R指数1位の**ミヤルロワ**は前走で上がり最速の3着、この条件の評価2位で差はわずか。対抗に置く。R指数3位の**エコロブラン**は総合騎手評価1位の津村明秀が魅力だが、序盤が後ろになりやすく単穴とした。

印：◎本命 ○対抗 ▲単穴 △連下 ☆穴。本紙＝R指数・調教・騎手・展開を総合した本紙の予想。色付きの小さい数字＝出走馬の中の順位。赤丸の馬番＝本紙の本命。R指数の予想スコア＝能力値（予想R）に騎手・距離・危険度などの補正を加えた点、能力＝予想R。近走の赤い数字＝R指数80以上、「25/」＝2025年、※薄字＝今回と別の馬場（芝/ダ）の指数、R指数欄の※は初ダート（初芝）馬の参考値。追切評価＝直近3週の本追切の指数から出す点（指数1＝同じ年齢・クラスの馬の追い切りと比較、指数2＝同じ厩舎のふだんの追い切りと比較、どちらもラスト200m重視）。↗↘＝前走時より大きく上昇／下降。「2本」など＝評価に使えた週の数、評価なし＝記録不足。金・銀＝金王冠・銀王冠、妙＝配当効率の印、注・危＝調教の割引材料、信＝高信頼、強＝乗り込み量。騎手WEDGE＝大きい数字は騎手の腕と芝ダ・距離の得手不得手の合計、小さい数字は腕。

データ：R指数（結果〜2026-11-08）・調教マニアックス（追切〜11/13）・WEDGE（2026-06-14版）・天候馬場＝見込み（JRA発表前）｜すべてレース前日までの情報で作成

統括予想
マニアックス

東京2R 未勝利

2026年11月14日（土） 芝1600m 18頭

勝ち負けの目安 R指数 **78.0** **3着以内の目安** R指数 **75.1**
（芝1600m・未勝利の過去の勝ち馬1,465頭／3着以内4,396頭のR指数の中央値）

天候・馬場

天候	晴（仮）
芝	良（仮）
ダート	良（仮）

見込み（JRA発表前） 11月13日（金）時点・晴れ続きの予報から

枠	馬番	本紙	記者 アライ	記者 リョウコ	記者 ヨシ	馬名／性齢 斤量 騎手（厩舎）	脚質	R指数 予想スコア・順	追切評価 順・印・強度	騎手 WEDGE	近走（R指数・着順） 前走	2走前	3走前
1	1					デスタンドレ 牡2 55.0 長浜鴻緒（粕谷昌央）	追	40.7 14 能力46.4	96.0 9 危 強中・2本	−1.0 腕−0.6	46.4 13着 18頭 10/24 東芝1600	—	—
1	2	◯			▲	フェニックスロール 牡2 56.0 ルメール（木村哲也）	先	65.1 3 能力60.4	92.5 12 強中・2本	+3.8 腕+3.7	60.4 4着 18頭 10/24 東芝1600	—	—
2	3			☆		シルバータイガー 牡2 56.0 木幡巧也（和田正一）	先	11.9 17 能力20.9	104.4 5↗ 注 強高・2本	−0.5 腕+0.4	9.1 16着 18頭 10/25 新芝2000	25.9 9着 11頭 10/4 東芝2000	—
2	4			◯		ロワデュモンド 牡2 56.0 横山典弘（西田雄一）	先	46.4 12 能力42.0	107.7 4↗ 強高・3本	+0.6 腕+0.5	48.2 6着 11頭 10/12 東芝1800	47.8 8着 12頭 9/27 中芝2000	17.8 4着 13頭 7/19 福芝2000
3	5					チリチョウズ 牡2 53.0 遠藤汰月（佐藤吉勝）	追	0.0 18 能力0.0	96.8 8↗ 危 強低・2本	−3.3 腕−2.5	0.0 12着 12頭 10/10 東芝1800	—	—
3	6					プラティナライヴァ 牝2 55.0 松岡正海（清水英克）	先	56.7 9 能力55.7	94.3 11 強低・2本	+0.5 腕+0.5	55.7 6着 18頭 10/24 東芝1600	—	—
4	7	☆	▲		◯	ヨドノプレミアム 牡2 56.0 佐々木大（菊川正達）	先	64.2 6 能力68.1	88.5 14↘ 注 強低・2本	+0.3 腕−0.6	60.4 10着 18頭 10/24 新芝1400	73.8 2着 16頭 10/4 東芝1400	56.7 5着 12頭 9/12 中芝1600
4	8					ティアラスピリット 牝2 55.0 田辺裕信（上原博之）	差	60.3 8 能力59.4	79.5 16↘ 強低・2本	+1.6 腕+2.1	37.7 5着 10頭 10/17 東芝2000	64.2 5着 13頭 9/20 中芝2000	61.2 4着 11頭 9/5 中芝1800
5	9					イヴナンバーフォー 牝2 55.0 木幡初也（武市康男）	先	49.5 11 能力62.3	77.6 17↘ 危 強低・2本	−2.1 腕−1.8	66.6 8着 14頭 9/6 中芝1200	52.4 7着 13頭 7/5 福芝1200	—
5	10					ベルセルク 牡2 56.0 原優介（森田直行）	差	33.7 15 能力37.6	99.3 6 強低・2本	−1.5 腕−0.3	37.6 3着 10頭 9/12 阪芝1600	—	—
6	11	◎	△	▲		シャインフォード 牡2 56.0 マーカンド（武藤善則）	差	64.6 4 能力57.6	108.1 3 強中・2本	+3.0 腕+2.7	63.0 6着 12頭 10/17 新芝1600	44.8 4着 11頭 6/27 福芝1200	—
6	12	△	◎		△	セイウントレジャ セ2 56.0 大野拓弥（杉浦宏昭）	追	68.1 1 能力61.3	94.6 10 強高・2本	+1.7 腕+1.0	62.1 4着 12頭 10/25 東芝1600	67.2 3着 12頭 8/23 新芝1400	43.0 6着 11頭 6/27 福芝1200
7	13	▲	☆	△	☆	マハルキタ 牝2 55.0 菅原明良（伊藤大士）	差	65.8 2 能力63.1	110.2 2 強低・1本	+1.8 腕+1.6	63.1 2着 18頭 10/24 東芝1600	—	—
7	14		◯		◎	パープルタウン 牝2 55.0 津村明秀（鈴木慎太）	先	64.4 5 能力67.2	77.4 18↘ 危 強低・1本	+3.3 腕+3.0	※51.2 8着 16頭 11/1 東ダ1400	73.1 5着 11頭 8/29 新芝1600	53.4 7着 13頭 8/16 新芝1600
7	15			◎		アルティマノヴァ 牝2 55.0 三浦皇成（嘉藤貴行）	差	41.5 13 能力31.0	112.4 1 強中・3本	+1.1 腕+1.9	31.0 7着 18頭 10/3 東芝1400	—	—
8	16					ロードキャピタル 牡2 56.0 横山和生（稲垣幸雄）	先	52.4 10 能力52.1	90.5 13 強中・3本	+0.5 腕+0.9	52.1 7着 16頭 9/20 中芝1600	—	—
8	17					ミツカネリゲル 牡2 56.0 石橋脩（小野次郎）	追	61.0 7 能力63.6	83.4 15↘ 注 強低・2本	−0.5 腕+0.5	69.1 6着 7頭 10/24 東芝1800	50.7 4着 12頭 8/22 新芝1600	—
8	18					カシノデスティニー 牝2 52.0 佐藤翔馬（和田雄二）	差	21.0 16 能力25.3	97.1 7↗ 強低・2本	−2.9 腕−2.4	26.0 14着 14頭 10/11 東芝2000	33.5 9着 12頭 9/27 中芝2000	0.0 8着 11頭 9/13 中芝1800

展開考察

左が先頭 → 右が後方（縦の列は同じ集団の順番）

序盤	7 6 3 4	9	16 14 2 18	11 8	13 10 15	12 17	1 5		
4コーナー	6 7 4 3	9 14 2	16 8	10 13 11 18	12 15	1 17	5		

ペース 平均 **展開有利** 16 7 2 **推定勝ち時計** 良 1分34秒9／稍重以下 1分35秒8

近6走でハナ2回以上の馬はおらず平均ペース。7・6・3・4番が前を占め、16・14・2番が続く形。最後方からの一気は届きにくい

条件上位

競走能力比較	7	14	17	12	13
適性比較	7	14	17	12	13
好調教	15	13	11	4	3
調子バロメーター	5	3	4	18	2
総合騎手評価	2	11	14	8	15
この条件の評価	2	14	11	13	12

本紙予想 三拍子そろうシャインフォード

◎11シャインフォード ○2フェニックスロール ▲13マハルキタ △12セイウントレジャ ☆7ヨドノプレミアム

本命は**シャインフォード**。R指数4位の能力に、追切評価3位の状態、総合騎手評価2位のマーカンと三拍子がそろった。10月17日の新潟芝1600mは6着でも上がり5位の34秒2で、距離の経験もある。○**フェニックスロール**はR指数3位で、ルメールが乗るのが強み。▲**マハルキタ**はR指数2位、追切評価2位だが、評価に使えた週が1つだけで後方からになりやすい。R指数1位の**セイウントレジャ**は追切評価10位で△まで。

アライさんの本日の見立て

◎12 ○14 ▲7 △11 ☆13

どの舞台でも終いは確実

本命は**セイウントレジャ**。予想スコア68.1でR指数1位です。10月25日の東京芝1600mは稍重で4角9番手から上がり3位の34秒5で4着。8月23日の新潟芝1400mも上がり2位で3着と、どこでも終いはしっかり伸びています。危険度の減点がなく、上り調子を示す加点もプラス。会議の最後に必ずいい意見を出す同僚のような頼もしさで、今回は差し切りまであると見ます。○**パープルタウン**は前走ダートで8着でも、芝では8月29日の新潟芝1600mでR指数73.1。▲**ヨドノプレミアム**は10月4日の東京芝1400mで2着、R指数73.8はメンバーの芝の走りで最高です。

リョウコさんのちょっとこの馬注目！

◎15 ○4 ▲11 △13 ☆3

アルティマノヴァ右肩上がり

アルティマノヴァの上向き具合を見てほしいんです。10月3日の新馬戦から42日、美浦Wの本追切は指数1が68.9、70.2、75.6と3週続けて上がってきました。11月11日（水）は指数2も79.4と高く、評価112.4はメンバーで1位です。**ロワデュモンド**は前走時の評価から25.5も上がり、今週の指数1が74.7と見える範囲（9/6以降）で一番。**シャインフォード**も今週が見える範囲（9/25以降）で最高の71.4ですが、評価に使えた週が2つと少なめなんです。芝1600mは調教の良し悪しが着順に出にくい距離なので、相手は広めに考えたいですね。

ヨシさんの視点

◎14 ○7 ▲2 △12 ☆13

芝に戻って津村明秀が導く

本命は**パープルタウン**。能力値2位の力に、津村明秀の腕（近5年の騎手成績）+3.0が加わり、総合騎手評価3位、この条件の評価2位とそろった。前走はダートで8着、芝に戻るのは好材料だ。8月29日の新潟芝1600mは3角2番手から5着に粘っており、平均ペースなら好位で運べると見る。追切評価が最下位なのは気がかりだ。対抗は能力値1位の**ヨドノプレミアム**。芝4戦はいずれも最初のコーナーを4番手以内で回り、展開が向く。R指数3位の**フェニックスロール**はルメールが乗り総合騎手評価1位。R指数1位の**セイウントレジャ**と2位の**マハルキタ**は後方からになりやすく、△と☆にとどめた。

印：◎本命 ○対抗 ▲単穴 △連下 ☆穴。本紙＝R指数・調教・騎手・展開を総合した本紙の予想。色付きの小さい数字＝出走馬の中の順位。赤丸の馬番＝本紙の本命。R指数の予想スコア＝能力値（予想R）に騎手・距離・危険度などの補正を加えた点、能力＝予想R。近走の赤い数字＝R指数80以上、「25/」＝2025年、※薄字＝今回と別の馬場（芝/ダ）の指数、R指数欄の※は初ダート（初芝）馬の参考値。追切評価＝直近3週の本追切の指数から出す点（指数1＝同じ年齢・クラスの馬の追い切りと比較、指数2＝同じ厩舎のふだんの追い切りと比較、どちらもラスト200m重視）。↗↘＝前走時より大きく上昇／下降。「2本」など＝評価に使えた週の数、評価なし＝記録不足。金・銀＝金王冠・銀王冠、妙＝配当効率の印、注・危＝調教の割引材料、信＝高信頼、強＝乗り込み量。騎手WEDGE＝大きい数字は騎手の腕と芝ダ・距離の得手不得手の合計、小さい数字は腕。

データ：R指数（結果〜2026-11-08）・調教マニアックス（追切〜11/13）・WEDGE（2026-06-14版）・天候馬場＝見込み（JRA発表前）｜すべてレース前日までの情報で作成

統括予想
マニアックス

東京3R 未勝利

2026年11月14日（土） ダート1600m 14頭

勝ち負けの目安 R指数 **71.2** **3着以内の目安** R指数 **66.2**
（ダート1600m・未勝利の過去の勝ち馬663頭／3着以内1,991頭のR指数の中央値）

天候・馬場

天候	晴（仮）
芝	良（仮）
ダート	良（仮）

見込み（JRA発表前） 11月13日（金）時点・晴れ続きの予報から

枠	馬番	本紙	記者 アライ	記者 リョウコ	記者 ヨシ	馬名／性齢 斤量 騎手（厩舎）	脚質	R指数 予想スコア・順	追切評価 順・印・強度	騎手 WEDGE	近走（R指数・着順） 前走	2走前	3走前
1	1	◎	◎		◎	**クロダテ** 牡2 56.0 プーシャ（田中博康）	先	71.6 1 能力68.9	99.4 8↗ 強高・3本	+3.4 腕+3.4	68.9 2着 15頭 7/4 福ダ1700	—	—
2	2					**ゴールドバーニング** 牝2 54.0 長浜鴻緒（柄崎将寿）	追	27.2 7 能力21.2	97.0 9↘ 注 強低・1本	−0.2 腕−0.6	30.3 6着 12頭 10/24 新ダ1800	0.0 9着 13頭 8/30 新ダ1800	—
3	3				▲	**ロータスピーク** 牡2 56.0 石橋脩（清水久詞）	先	34.7 5 能力39.6	102.9 7 強高・2本	+0.4 腕+0.5	41.3 5着 16頭 10/25 東ダ1600	35.6 10着 16頭 10/12 京ダ1800	—
3	4	☆		△		**エリステソーロ** 牡2 56.0 菅原明良（田中剛）	先	※30.3 初ダ・参考	122.7 2 強高・1本	+2.2 腕+1.6	※57.4 6着 12頭 10/25 東芝1600	※41.4 7着 9頭 6/6 東芝1600	—
4	5					**ミリオ** 牡2 56.0 三浦皇成（田中勝春）	差	※21.0 初ダ・参考	88.7 13 危 強高・3本	+2.6 腕+1.9	※34.2 14着 16頭 7/5 福芝2000	—	—
4	6	△	△		△	**ファーストアライヴ** 牡2 56.0 荻野極（高木登）	差	※51.3 初ダ・参考	106.8 6 強低・1本	+1.9 腕+1.3	※84.1 3着 7頭 10/24 東芝1800	※43.6 2着 13頭 8/2 新芝1600	—
5	7			☆		**アルティシモ** 牡2 56.0 佐々木大（和田正一）	差	※29.2 初ダ・参考	111.9 5↘ 強中・3本	−0.5 腕−0.6	※50.6 8着 13頭 8/16 新芝1600	—	—
5	8			◎		**マーゴットヴィム** 牡2 56.0 原優介（小林真也）	追	0.0 10 能力0.0	132.1 1↗ 強低・1本	+0.1 腕−0.3	0.0 9着 16頭 10/25 京ダ1400	—	—
6	9		☆		☆	**バーンズナイト** 牡2 56.0 内田博幸（竹内正洋）	差	37.5 3 能力35.9	93.6 12↘ 強低・2本	+0.4 腕−0.2	35.9 4着 16頭 10/24 東ダ1600	—	—
6	10	○		▲		**ポッドトリガー** 牡2 56.0 マーカン（畠山吉宏）	先	20.6 8 能力26.9	114.2 4↗ 強低・2本	+1.8 腕+2.7	26.9 4着 16頭 10/10 東ダ1400	—	—
7	11	▲	○		○	**メイプルカモーン** 牡2 56.0 西村淳也（中舘英二）	追	49.0 2 能力46.2	95.7 11↘ 強高・3本	+1.3 腕+1.4	47.6 5着 9頭 9/27 中ダ1800	43.0 4着 12頭 9/6 中ダ1800	—
7	12		▲			**コペルニクス** 牡2 53.0 佐藤翔馬（相沢郁）	先	35.1 4 能力33.9	95.8 10↘ 強高・1本	−2.2 腕−2.4	44.6 4着 16頭 10/25 東ダ1600	8.9 9着 16頭 10/10 東ダ1400	—
8	13					**ブラボーツー** 牡2 53.0 遠藤汰月（矢嶋大樹）	差	11.4 9 能力18.4	— 危 評価なし	−1.9 腕−2.5	18.4 16着 16頭 11/8 東ダ1600	—	—
8	14			○		**キミヘノメロディー** 牡2 53.0 水沼元輝（石栗龍彦）	追	33.6 6 能力39.1	119.0 3↗ 強低・1本	−3.8 腕−4.3	39.1 9着 16頭 11/1 東ダ1400	※47.5 12着 12頭 8/2 新芝1600	※16.3 10着 16頭 7/19 福芝1200

展開考察

左が先頭 → 右が後方（縦の列は同じ集団の順番）

序盤	10	1		4	12	3	6		9	7	5	13	14		11	8	2
4コーナー	10	1	3	4	12		11	6	9	13	7		8	14	2	5	

ペース 平均 **展開有利** 1 6 10 **推定勝ち時計** 良 1分39秒2／稍重以下 1分38秒1

近6走でハナ2回以上の馬はおらず平均ペース。前走で逃げた10番と1番が前、初ダートの4番が続く。後方の11・8・2番は苦しい

条件上位

競走能力比較	1	11	3	14	9
適性比較	1	11	12	3	14
好調教	8	4	14	10	7
調子バロメーター	10	1	8	14	3
総合騎手評価	10	1	5	4	11
この条件の評価	5	1	4	10	6

本紙予想 休み明けでも能力が違う

◎1クロダテ ○10ポッドトリガー ▲11メイプルカモーン △6ファーストアライヴ ☆4エリステソーロ

本命は**クロダテ**。R指数1位で2位以下を大きく離し、7月4日の福島ダート1700mの新馬戦は最初のコーナーから2番手で運んで2着。133日ぶりでも平均ペースの好位で押し切れる。○**ポッドトリガー**はR指数8位だが、追切評価4位でマーカンが乗り、前走で逃げた先行力がある。▲**メイプルカモーン**はR指数2位で対抗の予定だったが、後方からになりやすい展開の点を割り引いて▲まで。初ダートの2頭はダートの実績が無く△☆にとどめる。

アライさんの本日の見立て

◎1 ○11 ▲12 △6 ☆9

夏の2着馬、地力は断トツ

本命は**クロダテ**です。予想スコア71.6でR指数1位、2位とは20点以上の差があります。7月4日の福島ダート1700mの新馬戦は重馬場で、道中ずっと2番手から上がり2位の39秒1で2着。R指数68.9は今回のメンバーのダートの走りで断トツです。133日ぶりの分は危険度で引かれていますが、それでも差は大きい。長い夏休み明けでも、できる人は初日から段取りが違うもの。100m短くなる今回は前々で押し切ると見ます。○**メイプルカモーン**は中山ダート1800mで2戦とも5着以内。▲**コペルニクス**は10月25日に同じ舞台で4着でした。

リョウコさんのちょっとこの馬注目！

◎8 ○14 ▲10 △4 ☆7

前走9着から坂路で一変

今回いちばん目を引いたのは**マーゴットヴィム**なんです。新馬戦から20日、11月11日（水）の栗東坂路で指数1が90.1、指数2が83.9と、見える範囲（9/21以降）で一番の数字を出しました。評価も新馬戦の時より16.2上がって132.1、メンバー1位です。評価に使えた週は1つだけですが、この動きなら◎は譲れないんです。**キミヘノメロディー**は前走から13日と詰まっていますが、美浦坂路で指数1が78.2、指数2が79.9と見える範囲（10/4以降）で最高でした。**ポッドトリガー**は指数1が66.2から78.4へ一気に伸びて、頼もしいです。

ヨシさんの視点

◎1 ○11 ▲3 △6 ☆9

プーシャと先行策で押し切る

本命は**クロダテ**。能力値1位、R指数1位で、2番手以下を大きく離している。鞍上のプーシャは騎乗数が少ないため腕を半分に見たが、それでも総合騎手評価2位。7月4日の福島ダート1700mの新馬は最初のコーナーから2番手を守って2着と、先行力は確かだ。近6走でハナ2回以上の馬はおらず平均ペースで、好位から押し切ると見る。4か月余りの休み明けでも力の差は大きい。R指数2位の**メイプルカモーン**は対抗だが、後ろからの競馬で展開の助けは薄い。初ダートの**ファーストアライヴ**は芝で2着と3着があり合計は2番手だが、ダートの実績が無く△とした。

印：◎本命 ○対抗 ▲単穴 △連下 ☆穴。本紙＝R指数・調教・騎手・展開を総合した本紙の予想。色付きの小さい数字＝出走馬の中の順位。赤丸の馬番＝本紙の本命。R指数の予想スコア＝能力値（予想R）に騎手・距離・危険度などの補正を加えた点、能力＝予想R。近走の赤い数字＝R指数80以上、「25/」＝2025年、※薄字＝今回と別の馬場（芝/ダ）の指数、R指数欄の※は初ダート（初芝）馬の参考値。追切評価＝直近3週の本追切の指数から出す点（指数1＝同じ年齢・クラスの馬の追い切りと比較、指数2＝同じ厩舎のふだんの追い切りと比較、どちらもラスト200m重視）。↗↘＝前走時より大きく上昇／下降。「2本」など＝評価に使えた週の数、評価なし＝記録不足。金・銀＝金王冠・銀王冠、妙＝配当効率の印、注・危＝調教の割引材料、信＝高信頼、強＝乗り込み量。騎手WEDGE＝大きい数字は騎手の腕と芝ダ・距離の得手不得手の合計、小さい数字は腕。

データ：R指数（結果〜2026-11-08）・調教マニアックス（追切〜11/13）・WEDGE（2026-06-14版）・天候馬場＝見込み（JRA発表前）｜すべてレース前日までの情報で作成

統括予想
マニアックス

東京4R 未勝利

2026年11月14日（土） 芝2000m 12頭

勝ち負けの目安 R指数 **77.0** **3着以内の目安** R指数 **74.4**
（芝2000m・未勝利の過去の勝ち馬1,904頭／3着以内5,707頭のR指数の中央値）

天候・馬場

天候	晴（仮）
芝	良（仮）
ダート	良（仮）

見込み（JRA発表前） 11月13日（金）時点・晴れ続きの予報から

枠	馬番	本紙	記者 アライ	記者 リョウコ	記者 ヨシ	馬名／性齢 斤量 騎手（厩舎）	脚質	R指数 予想スコア・順	追切評価 順・印・強度	騎手 WEDGE	近走（R指数・着順） 前走	2走前	3走前
1	1	◯	◎		◎	**ヤマメゴリュウ** 牡2 56.0 戸崎圭太（久保田貴）	差	76.5 1 能力59.9	92.1 8 強中・2本	+1.7 腕+1.7	69.5 2着 13頭 10/18 新芝1800	37.5 5着 8頭 9/22 中芝2000	—
2	2	☆	▲	△	◯	**マイネルラビリンス** 牡2 56.0 佐々木大（金成貴史）	追	58.4 3 能力62.3	95.3 4 強高・2本	−0.4 腕−0.6	44.6 6着 18頭 10/25 新芝2000	67.1 5着 10頭 8/15 札芝1800	65.6 6着 10頭 7/26 札芝1800
3	3	◎	△	◯	△	**テンポアニマート** 牡2 56.0 ルメール（手塚貴久）	先	48.9 4 能力45.1	105.0 3 強高・3本	+4.0 腕+3.7	45.1 2着 8頭 9/22 中芝2000	—	—
4	4					**ダークアベンジャー** 牡2 53.0 遠藤汰月（蛯名利弘）	差	2.1 10 能力0.0	85.7 10↘ 注 強高・3本	−2.8 腕−2.5	0.0 7着 8頭 10/17 東芝1800	—	—
5	5			▲		**フロックコート** 牡2 55.0 長浜鴻緒（牧光二）	差	0.0 11 能力0.0	107.9 2↗ 危 強高・3本	−1.3 腕−0.6	0.0 15着 16頭 9/20 中芝1600	—	—
5	6					**ジャスティンバルサ** 牡2 56.0 原優介（宮田敬介）	先	※23.5 初芝・参考	94.2 6 危 強高・1本	−1.2 腕−0.3	※16.4 12着 16頭 10/31 東ダ1400	—	—
6	7					**アイアムイガイニモ** 牡2 56.0 津村明秀（奥平雅士）	差	37.4 6 能力28.6	92.0 9 強低・2本	+3.0 腕+3.0	40.9 3着 10頭 10/17 東芝2000	0.0 8着 8頭 8/30 札芝1800	—
6	8	△	◯	☆	▲	**アースグレイジング** 牡2 56.0 木幡巧也（杉浦宏昭）	差	61.8 2 能力58.4	95.1 5 強高・2本	+0.1 腕+0.4	61.9 5着 7頭 10/25 東芝2000	50.3 8着 11頭 10/11 東芝2000	—
7	9	▲	☆	◎	☆	**サンタンヌ** 牝2 55.0 マーカン（稲垣幸雄）	差	44.2 5 能力36.0	109.9 1↗ 強中・3本	+3.5 腕+2.7	43.8 5着 10頭 9/13 中芝2000	17.8 5着 13頭 7/19 福芝2000	—
7	10					**シャインシュネル** 牡2 56.0 石橋脩（小野次郎）	追	29.8 8 能力29.7	92.7 7 強低・2本	−0.5 腕+0.5	29.7 7着 11頭 10/4 東芝2000	—	—
8	11					**サトノアニマ** 牡2 56.0 荻野極（鹿戸雄一）	先	4.5 9 能力3.6	84.1 11 強中・3本	+0.7 腕+1.3	3.6 7着 11頭 9/13 中芝1800	—	—
8	12					**コスモフラムオット** 牡2 56.0 木幡初也（武藤善則）	追	35.5 7 能力42.5	78.7 12↘ 危 強低・1本	−1.6 腕−1.8	40.4 8着 18頭 10/25 新芝2000	53.3 11着 16頭 8/9 新芝2000	12.3 8着 13頭 7/19 福芝2000

展開考察

左が先頭 → 右が後方（縦の列は同じ集団の順番）

序盤	(11)	(6)	**(3)**	(4)(5)	(9)(8)(1)	(7)	(10)(2)(12)				
4コーナー	(11)	(6)**(3)**	(7)	(1)(5)	(12)(10)(2)(9)	(8)	(4)				

ペース 平均 **展開有利** 3 (11) (1) **推定勝ち時計** 良 2分01秒7／稍重以下 2分03秒3

近6走でハナ2回以上の馬はおらず平均ペース。11番が前に行き初芝の6番と3番が続く。中団の1番まで流れが向き、後方の2・12番は苦しい

条件上位

競走能力比較	(2)	(1)	(8)	**(3)**	(12)
適性比較	(1)	(2)	(8)	(12)	**(3)**
好調教	(9)	(5)	**(3)**	(2)	(8)
調子バロメーター	(9)	(5)	(8)	(2)	**(3)**
総合騎手評価	**3**	(9)	(7)	(1)	(11)
この条件の評価	**3**	(9)	(7)	(1)	(11)

本紙予想 ルメールで同距離2着を生かす

◎3テンポアニマート ○1ヤマメゴリュウ ▲9サンタンヌ △8アースグレイジング ☆2マイネルラビリンス

本命は**テンポアニマート**。9月22日の中山芝2000mの新馬戦は重馬場で3角3番手から2着と、同じ距離で走れている。追い切りは3週続けて指数1が上がって追切評価3位、総合騎手評価1位のルメールが乗り、好位から運べる。○**ヤマメゴリュウ**はR指数1位で本命の予定だったが、追切評価8位の状態面を割り引いて対抗（○）まで。▲**サンタンヌ**は追切評価1位。R指数2位の**アースグレイジング**は△。

アライさんの本日の見立て

◎1 ○8 ▲2 △3 ☆9

30点上積みの伸び盛り

本命は**ヤマメゴリュウ**。予想スコア76.5でR指数1位です。10月18日の新潟芝1800mは4角9番手から上がり2位の34秒4で2着。R指数69.5は今回のメンバーの芝の走りで最高で、デビュー戦から30点以上の上積みです。急に営業成績を伸ばした後輩のような勢いです。2000mは重馬場の新馬戦で5着だけですが、前走の差し脚なら200m延びても止まらないと見ます。○**アースグレイジング**は東京芝2000mを2戦して、10月25日は5着でR指数61.9まで上げてきました。▲**マイネルラビリンス**は10月25日の新潟芝2000mで最後方近くから上がり最速の6着です。

リョウコさんのちょっとこの馬注目！

◎9 ○3 ▲5 △2 ☆8

サンタンヌ3週続けて上昇

芝2000mは調教の差が結果に出やすい中距離なので、ここは自信を持って**サンタンヌ**なんです。9月13日の中山から62日あけて、美浦Wの本追切は指数1が58.3、69.9、75.9と3週続けて上昇。11月11日（水）は指数2も78.5で、どちらも見える範囲（8/26以降）で一番高いんです。評価も前走時の100.2から109.9に上がってメンバー1位でした。**テンポアニマート**も同じように3週続けて伸びていて、今週は指数1が72.4、指数2が75.0とそろってきました。**フロックコート**は評価2位ですが、危の印が付いたぶん割り引いて、○ではなく▲にとどめました。

ヨシさんの視点

◎1 ○2 ▲8 △3 ☆9

戸崎圭太で中団から差し切る

本命は**ヤマメゴリュウ**。R指数1位、能力値2位。前走の新潟芝1800mは3角9番手から上がり2位の脚で2着と、内容が良かった。戸崎圭太は腕（近5年の騎手成績）+1.7で総合騎手評価4位、芝2000mでも得手不得手が出ない騎手だ。近6走でハナ2回以上の馬はおらず平均ペース、中団から脚を使える形になると見る。対抗は能力値1位の**マイネルラビリンス**。前走は最初のコーナー18番手から上がり最速で、地力はあるが後方からになる。R指数2位の**アースグレイジング**が単穴。ルメールの**テンポアニマート**は総合騎手評価1位、この条件の評価も1位で、能力値の差を鞍上が埋めるかが焦点だ。

印：◎本命 ○対抗 ▲単穴 △連下 ☆穴。本紙＝R指数・調教・騎手・展開を総合した本紙の予想。色付きの小さい数字＝出走馬の中の順位。赤丸の馬番＝本紙の本命。R指数の予想スコア＝能力値（予想R）に騎手・距離・危険度などの補正を加えた点、能力＝予想R。近走の赤い数字＝R指数80以上、「25/」＝2025年、※薄字＝今回と別の馬場（芝/ダ）の指数、R指数欄の※は初ダート（初芝）馬の参考値。追切評価＝直近3週の本追切の指数から出す点（指数1＝同じ年齢・クラスの馬の追い切りと比較、指数2＝同じ厩舎のふだんの追い切りと比較、どちらもラスト200m重視）。↗↘＝前走時より大きく上昇／下降。「2本」など＝評価に使えた週の数、評価なし＝記録不足。金・銀＝金王冠・銀王冠、妙＝配当効率の印、注・危＝調教の割引材料、信＝高信頼、強＝乗り込み量。騎手WEDGE＝大きい数字は騎手の腕と芝ダ・距離の得手不得手の合計、小さい数字は腕。

データ：R指数（結果〜2026-11-08）・調教マニアックス（追切〜11/13）・WEDGE（2026-06-14版）・天候馬場＝見込み（JRA発表前）｜すべてレース前日までの情報で作成

統括予想
マニアックス

東京5R 新馬

2026年11月14日（土） 芝1800m 10頭

勝ち負けの目安 R指数 **52.2** **3着以内の目安** R指数 **48.0**
（芝1800m・新馬の過去の勝ち馬750頭／3着以内2,252頭のR指数の中央値）

天候・馬場

天候	晴（仮）
芝	良（仮）
ダート	良（仮）

見込み（JRA発表前） 11月13日（金）時点・晴れ続きの予報から

枠	馬番	本紙	記者 アライ	記者 リョウコ	記者 ヨシ	馬名／性齢 斤量 騎手（厩舎）	脚質	R指数 予想スコア・順	追切評価 順・印・強度	騎手 WEDGE	近走（R指数・着順） 前走	2走前	3走前
1	1	▲	△	☆	◎	バタフライノット 牡2 56.0 ルメール（高柳瑞樹）		— 指数なし	105.4 5 強中・3本	+4.0 腕+3.7	—	—	—
2	2	◎	◎	○	▲	イヴリーン 牝2 55.0 津村明秀（西園翔太）		— 指数なし	114.5 2 強中・3本	+3.0 腕+3.0	—	—	—
3	3	☆	☆	△	☆	チャモクラウン 牡2 56.0 三浦皇成（平岩大典）		— 指数なし	106.0 4 銀 強高・3本	+1.3 腕+1.9	—	—	—
4	4	△	▲	◎		トーセンイビサ 牝2 55.0 横山和生（菊沢隆徳）		— 指数なし	114.7 1 強高・3本	+0.4 腕+0.9	—	—	—
5	5					スターホッピング 牡2 55.0 長浜鴻緒（中川公成）		— 指数なし	72.5 10 強中・3本	−1.3 腕−0.6	—	—	—
6	6	○	○	▲	○	トップランキング 牡2 56.0 マーカン（清水久詞）		— 指数なし	111.6 3 強高・3本	+3.5 腕+2.7	—	—	—
7	7					ヒカレダイヤモンド 牡2 56.0 原優介（小手川準）		— 指数なし	84.4 9 強低・3本	−1.2 腕−0.3	—	—	—
7	8					ピュアライオン 牝2 55.0 岩田康誠（林徹）		— 指数なし	97.6 8 強低・3本	+1.3 腕+0.8	—	—	—
8	9				△	レイコック 牡2 56.0 戸崎圭太（牧光二）		— 指数なし	102.6 6 強低・2本	+1.7 腕+1.7	—	—	—
8	10					ソフロニティス 牝2 55.0 木幡巧也（天間昭一）		— 指数なし	99.8 7 強低・3本	+0.1 腕+0.4	—	—	—

展開考察

左が先頭 → 右が後方（縦の列は同じ集団の順番）

序盤
4コーナー
全馬初出走のため隊列の予想はなし

ペース — **展開有利** — **推定勝ち時計** 良 1分50秒0／稍重以下 1分51秒7

全馬が初出走で並びは読み切れない。ペースは決めず、騎手の力と追い切りの評価で順位を付けた

条件上位

競走能力比較	4	**2**	6	3	1
適性比較	**2**	4	6	1	3
好調教	4	**2**	6	3	1
調子バロメーター	4	1	5	9	7
総合騎手評価	1	6	**2**	9	3
この条件の評価	1	6	**2**	9	8

本紙予想 総合力でイヴリーン

◎2イヴリーン ○6トップランキング ▲1バタフライノット △4トーセンイビサ ☆3チャモクラウン

全馬が初出走で、追切評価と騎手で比べる一戦だ。本命は**イヴリーン**。追切評価2位で、11月5日の栗東坂路では指数1が81.8と動いた。津村明秀の腕（近5年の騎手成績）+3.0も加わり、状態と鞍上の釣り合いが一番良い。○**トップランキング**は追切評価3位でマーカンが乗る。▲**バタフライノット**はルメールの腕が魅力。追切評価1位の**トーセンイビサ**は本命の予定だったが、騎手の点で割り引いて△まで。

アライさんの本日の見立て

◎2 ○6 ▲4 △1 ☆3

追切上位に確かな腕

まだR指数が無い新馬戦なので、追切評価と騎手の腕・舞台で見立てます。本命は**イヴリーン**。追切評価114.5は10頭中2位で、3本の追い切りを積んでデビューを迎えます。津村明秀騎手は腕が+3.0と確かで、騎手の点を足した合計117.5で首位に立ちます。初の実戦で1800mを走るだけに、乗り手の経験は頼りになると見ます。新人の初商談にベテランの先輩が付いてくれるような安心感です。○**トップランキング**は追切評価111.6で3位、騎手の点も+3.5あります。▲**トーセンイビサ**は追切評価114.7でメンバー1位。最初は本命の予定でしたが、騎手の点の差で▲までとしました。

リョウコさんのちょっとこの馬注目！

◎4 ○2 ▲6 △3 ☆1

トーセンイビサ坂路で好反応

デビュー戦の今回は**トーセンイビサ**に期待なんです。10月に入って本格的に乗り込まれ、見える範囲（8/7以降）で9本。11月11日（水）の美浦坂路で指数1が81.9、指数2が80.7と、どちらも見える範囲で一番の数字を出しました。前の週のWの72.0からもう一段上がって、評価114.7もメンバー1位です。**イヴリーン**は11月5日（木）の栗東坂路で指数1が81.8と◎に負けない動きでしたが、今週は72.0と少し落ち着きました。**トップランキング**は7月から乗り込みを重ねて量は十分ですが、栗東Wの指数1が2週続けて70.1と横ばいなんです。

ヨシさんの視点

◎1 ○6 ▲2 △9 ☆3

ルメールの腕で初陣を飾る

全馬が初出走で、R指数の物差しが使えない一戦。騎手と追い切りで組み立てる。本命は**バタフライノット**。ルメールは総合騎手評価1位で、芝1800mの得手不得手も良く、この条件の評価も1位。この3か月で勢いが増しているのも頼もしい。追切評価は5位と目立たないが、鞍上の差で上に立つと見る。対抗は**トップランキング**。マーカンは総合騎手評価2位、追切評価も3位と、両面の釣り合いが取れている。▲の**イヴリーン**は追切評価2位で、津村明秀もこの3か月で勢いがある。対抗との差はほとんど無い。追切評価1位の**トーセンイビサ**は鞍上の点でわずかに届かず、印の外とした。

印：◎本命 ○対抗 ▲単穴 △連下 ☆穴。本紙＝R指数・調教・騎手・展開を総合した本紙の予想。色付きの小さい数字＝出走馬の中の順位。赤丸の馬番＝本紙の本命。R指数の予想スコア＝能力値（予想R）に騎手・距離・危険度などの補正を加えた点、能力＝予想R。近走の赤い数字＝R指数80以上、「25/」＝2025年、※薄字＝今回と別の馬場（芝/ダ）の指数、R指数欄の※は初ダート（初芝）馬の参考値。追切評価＝直近3週の本追切の指数から出す点（指数1＝同じ年齢・クラスの馬の追い切りと比較、指数2＝同じ厩舎のふだんの追い切りと比較、どちらもラスト200m重視）。↗↘＝前走時より大きく上昇／下降。「2本」など＝評価に使えた週の数、評価なし＝記録不足。金・銀＝金王冠・銀王冠、妙＝配当効率の印、注・危＝調教の割引材料、信＝高信頼、強＝乗り込み量。騎手WEDGE＝大きい数字は騎手の腕と芝ダ・距離の得手不得手の合計、小さい数字は腕。

データ：R指数（結果〜2026-11-08）・調教マニアックス（追切〜11/13）・WEDGE（2026-06-14版）・天候馬場＝見込み（JRA発表前）｜すべてレース前日までの情報で作成

統括予想
マニアックス

東京6R 新馬・牝

2026年11月14日（土） 芝1600m 15頭

勝ち負けの目安 R指数 **57.6** **3着以内の目安** R指数 **54.0**
（芝1600m・新馬の過去の勝ち馬836頭／3着以内2,511頭のR指数の中央値）

天候・馬場

天候	晴（仮）
芝	良（仮）
ダート	良（仮）

見込み（JRA発表前） 11月13日（金）時点・晴れ続きの予報から

枠	馬番	本紙	記者 アライ	記者 リョウコ	記者 ヨシ	馬名／性齢 斤量 騎手（厩舎）	脚質	R指数 予想スコア・順	追切評価 順・印・強度	騎手 WEDGE	近走（R指数・着順） 前走	2走前	3走前
1	1	△	▲	▲	▲	ニクスフィリア 牝2 55.0 田辺裕信（加藤士津）		— 指数なし	105.3 3 強中・3本	+1.6 腕+2.1	—	—	—
2	2				◎	スプレマレイナ 牝2 55.0 ルメール（木村哲也）		— 指数なし	95.5 11 強中・3本	+3.8 腕+3.7	—	—	—
2	3					ルビーアテナ 牝2 55.0 木幡初也（武市康男）		— 指数なし	102.1 8 強低・2本	−2.1 腕−1.8	—	—	—
3	4					リルヴィーラ 牝2 55.0 三浦皇成（武藤善則）		— 指数なし	— 評価なし	+1.1 腕+1.9	—	—	—
3	5		☆	△		カルメンソリス 牝2 55.0 佐々木大（秋本大介）		— 指数なし	104.5 5 銀 強高・3本	+0.3 腕−0.6	—	—	—
4	6	◎	◎	◎	☆	サクラプレジャー 牝2 55.0 横山典弘（尾関知人）		— 指数なし	112.7 1 強中・3本	+0.6 腕+0.5	—	—	—
4	7					フレンドクール 牝2 52.0 水沼元輝（加藤和宏）		— 指数なし	80.7 14 強低・3本	−5.0 腕−4.3	—	—	—
5	8	◯	○	○	△	フェリシアマルス 牝2 55.0 横山武史（浅利英明）		— 指数なし	107.9 2 強高・3本	+1.5 腕+1.5	—	—	—
5	9			☆		クレイン 牝2 55.0 原優介（矢野英一）		— 指数なし	104.6 4 強中・3本	−1.5 腕−0.3	—	—	—
6	10					ディルッソ 牝2 55.0 西村淳也（中舘英二）		— 指数なし	85.4 13 強高・3本	+1.9 腕+1.4	—	—	—
6	11					サウンドミュー 牝2 54.0 長浜鴻緒（和田正一）		— 指数なし	98.1 9 強低・3本	−1.0 腕−0.6	—	—	—
7	12					ホウオウパンジー 牝2 55.0 岩田康誠（田島俊明）		— 指数なし	97.1 10 強低・3本	±0.0 腕+0.8	—	—	—
7	13					フジセイフウ 牝2 55.0 菅原明良（岩戸孝樹）		— 指数なし	88.0 12 強高・3本	+1.8 腕+1.6	—	—	—
8	14	☆				ミズバショウ 牝2 55.0 戸崎圭太（林徹）		— 指数なし	102.3 7 強中・3本	+1.4 腕+1.7	—	—	—
8	15	▲	△		○	アシャカブリヤン 牝2 55.0 津村明秀（鈴木伸尋）		— 指数なし	102.4 6 強高・3本	+3.3 腕+3.0	—	—	—

展開考察

左が先頭 → 右が後方（縦の列は同じ集団の順番）

序盤
4コーナー
全馬初出走のため隊列の予想はなし

ペース — **展開有利** — **推定勝ち時計** 良 1分36秒5／稍重以下 1分37秒6

初出走の牝馬15頭で位置取りの手がかりが無い。展開は占わず、鞍上と追い切りの比較を優先した

条件上位

競走能力比較	6	8	1	9	5
適性比較	6	8	5	1	9
好調教	6	8	1	9	5
調子バロメーター	1	15	6	7	8
総合騎手評価	2	15	1	14	4
この条件の評価	2	15	10	13	1

本紙予想 上昇一途の追い切りを買う

◎6サクラプレジャー ○8フェリシアマルス ▲15アシャカブリヤン △1ニクスフィリア ☆14ミズバショウ

全馬が初出走の牝馬戦で、追切評価と騎手で比べる。本命は**サクラプレジャー**。追切評価1位で、本追切の指数1は10月28日が50.4、11月4日が76.7、11月11日が86.1と週ごとに上がった。横山典弘の騎手の点は平凡だが、状態の差で上に立つ。○**フェリシアマルス**は追切評価2位で横山武史が乗る。▲**アシャカブリヤン**は追切評価6位でも津村明秀の腕で上積み。ルメールの**スプレマレイナ**は追切評価11位で印を外した。

アライさんの本日の見立て

◎6 ○8 ▲1 △15 ☆5

予習十分、追切評価1位

まだR指数が無い新馬戦。頼りは追切評価と騎手の腕・舞台です。本命は**サクラプレジャー**。追切評価112.7は、評価の出た14頭の中で1位。3本の追い切りを積み、2位とは4.8差があります。横山典弘騎手の点も+0.6で、合計113.3は2番手に3.9差。資格試験の前に予習を済ませた同僚のようなもので、初戦から力を出せると見ます。芝の短距離で追切評価1位だった馬は複勝率35.1%と、目安としても悪くありません。○**フェリシアマルス**は追切評価107.9で2位、横山武史騎手。▲**ニクスフィリア**は追切評価105.3で3位、田辺裕信騎手が手綱を取ります。

リョウコさんのちょっとこの馬注目！

◎6 ○8 ▲1 △5 ☆9

サクラプレジャー仕上がり上々

新馬戦の注目は**サクラプレジャー**なんです。美浦の本追切は10月28日（水）の指数1が50.4、11月4日（水）が76.7、11月11日（水）が86.1と、ぐんぐん上がってきました。今週は指数2も86.9で、どちらも見える範囲（10/18以降）で一番。評価112.7もメンバー1位です。**フェリシアマルス**は9月から乗り込んで量は十分、今週のWも指数1が69.1と前の週から上がりました。**ニクスフィリア**は今週の坂路で指数1が75.7、指数2が75.4と見える範囲で最高なんです。マイルの新馬戦は追い切りの差が出にくいので、初戦の走りを楽しみに見守りたいです。

ヨシさんの視点

◎2 ○15 ▲1 △8 ☆6

ルメールと津村明秀の一騎打ち

初出走の牝馬15頭の争い。能力を比べる材料が無いので、鞍上の力に追い切りの出来を加えて序列を付けた。本命は**スプレマレイナ**。ルメールは総合騎手評価1位、この条件の評価でも1位に立つ。追切評価は11位と物足りないが、この3か月で勢いを増している鞍上の差は大きいと見る。対抗の**アシャカブリヤン**とは僅差。津村明秀は総合騎手評価2位で、追切評価も6位と平均を上回る。▲の**ニクスフィリア**は田辺裕信と追切評価3位の組み合わせ。追切評価1位の**サクラプレジャー**は横山典弘の腕の点が伸びず☆、追切評価2位の**フェリシアマルス**を△とした。

印：◎本命 ○対抗 ▲単穴 △連下 ☆穴。本紙＝R指数・調教・騎手・展開を総合した本紙の予想。色付きの小さい数字＝出走馬の中の順位。赤丸の馬番＝本紙の本命。R指数の予想スコア＝能力値（予想R）に騎手・距離・危険度などの補正を加えた点、能力＝予想R。近走の赤い数字＝R指数80以上、「25/」＝2025年、※薄字＝今回と別の馬場（芝/ダ）の指数、R指数欄の※は初ダート（初芝）馬の参考値。追切評価＝直近3週の本追切の指数から出す点（指数1＝同じ年齢・クラスの馬の追い切りと比較、指数2＝同じ厩舎のふだんの追い切りと比較、どちらもラスト200m重視）。↗↘＝前走時より大きく上昇／下降。「2本」など＝評価に使えた週の数、評価なし＝記録不足。金・銀＝金王冠・銀王冠、妙＝配当効率の印、注・危＝調教の割引材料、信＝高信頼、強＝乗り込み量。騎手WEDGE＝大きい数字は騎手の腕と芝ダ・距離の得手不得手の合計、小さい数字は腕。
データ：R指数（結果〜2026-11-08）・調教マニアックス（追切〜11/13）・WEDGE（2026-06-14版）・天候馬場＝見込み（JRA発表前）｜すべてレース前日までの情報で作成

統括予想
マニアックス

東京 7 R 1勝クラス

2026年11月14日（土） ダート1400m 16頭

勝ち負けの目安 R指数 **85.4** **3着以内の目安** R指数 **81.4**
（ダート1400m・1勝クラスの過去の勝ち馬1,446頭／3着以内4,336頭のR指数の中央値）

天候・馬場
天候 晴（仮）
芝 良（仮）
ダート 良（仮）
見込み（JRA発表前） 11月13日（金）時点・晴れ続きの予報から

枠	馬番	本紙	記者 アライ	記者 リョウコ	記者 ヨシ	馬名／性齢 斤量 騎手（厩舎）	脚質	R指数 予想スコア・順	追切評価 順・印・強度	騎手 WEDGE	近走（R指数・着順） 前走	2走前	3走前
1	1					ソリッドベーシス セ4 58.0 原優介（加藤和宏）	差	74.7 6 能力73.3	102.9 6↘ 強中・2本	+0.1 腕−0.3	— 取消 14頭 11/1 東ダ1400	90.7 4着 15頭 10/18 新ダ1200	59.8 11着 16頭 8/15 名ダ1800
1	2					クラウンヴィラン 牡4 55.0 佐藤翔馬（小野次郎）	追	27.1 15 能力37.8	100.7 10↘ 危 強低・3本	−2.2 腕−2.4	37.8 12着 16頭 25/7/6 福ダ1150	—	—
2	3	◯	▲	☆	◎	アルカディアカフェ 牡3 57.0 ルメール（堀宣行）	逃	75.4 4 能力82.3	106.1 5↘ 強高・3本	+2.6 腕+3.7	80.0 6着 10頭 2/22 東ダ1600	87.8 3着 12頭 25/11/29 東ダ1600	78.2 1着 16頭 25/11/1 東ダ1600
2	4					ヌクレオチド セ3 57.0 木幡初也（粕谷昌央）	逃	66.3 7 能力73.2	93.1 13↘ 注 強高・3本	−2.1 腕−1.8	76.7 1着 16頭 5/23 東ダ1400	76.0 4着 16頭 3/21 中ダ1200	76.9 2着 16頭 3/1 中ダ1200
3	5					アルスマグナ 牡3 57.0 内田博幸（池上昌和）	追	※42.9 初ダ・参考	99.7 11↘ 強中・2本	+0.4 腕−0.2	※59.9 11着 18頭 10/24 新芝1400	※20.0 18着 18頭 6/13 東芝1400	※67.9 7着 11頭 5/10 京芝1400
3	6			◯		リドルトリガー 牝4 55.0 長浜鴻緒（小島茂之）	逃	57.6 12 能力66.3	119.4 2↗ 強高・3本	−0.2 腕−0.6	47.6 11着 16頭 10/4 東ダ1400	76.2 6着 15頭 2/7 京ダ1200	※57.5 9着 9頭 1/25 京芝1800
4	7	△	△		☆	ライカ 牡3 57.0 大野拓弥（杉浦宏昭）	差	75.8 3 能力71.6	94.2 12 注 強低・1本	+1.4 腕+1.0	72.5 6着 13頭 10/25 東ダ1600	72.1 11着 16頭 10/11 東ダ1600	76.9 1着 14頭 6/28 函ダ1700
4	8					ブリックンクリック セ4 58.0 津村明秀（中舘英二）	差	57.6 11 能力64.5	100.9 9 強中・3本	+2.9 腕+3.0	27.8 16着 16頭 10/4 東ダ1400	46.3 14着 14頭 8/1 新ダ1200	66.5 5着 15頭 6/7 東ダ1400
5	9	▲	☆		◯	ヘインズポイント セ5 58.0 ブーシャ（高木登）	先	75.0 5 能力79.1	101.8 7↘ 強中・2本	+3.4 腕+3.4	64.8 10着 16頭 10/18 東ダ1400	61.5 10着 16頭 5/31 東ダ1400	89.6 2着 16頭 2/21 東ダ1400
5	10					タイセイモノリス 牡3 57.0 岩田康誠（栗田徹）	差	65.9 8 能力65.5	80.6 16↘ 強中・2本	+0.2 腕+0.8	74.8 6着 16頭 10/4 東ダ1400	57.1 10着 10頭 7/19 函ダ1000	46.4 9着 12頭 7/11 函ダ1700
6	11					マナマカナ 牝5 56.0 木幡巧也（天間昭一）	追	53.5 14 能力51.6	101.4 8 強低・3本	+0.4 腕+0.4	50.8 9着 16頭 10/3 東ダ1400	62.7 10着 16頭 9/5 中ダ1200	62.9 13着 16頭 7/18 福ダ1150
6	12			△		グランセレスト 牡3 57.0 三浦皇成（竹内正洋）	逃	53.6 13 能力64.6	106.8 4 強高・3本	+2.6 腕+1.9	30.9 11着 12頭 8/8 札ダ1000	51.9 10着 10頭 8/2 札ダ1700	80.0 4着 14頭 7/18 函ダ1700
7	13	◎	◎	◎	▲	レイズテンペスト 牡3 57.0 横山和生（中川公成）	先	82.9 1 能力79.4	120.1 1↗ 妙 強高・3本	+1.8 腕+0.9	88.0 2着 16頭 6/21 東ダ1400	64.3 1着 16頭 6/6 東ダ1400	79.4 4着 16頭 5/9 東ダ1600
7	14	☆	◯		△	フクシマブリルハム 牡3 57.0 田辺裕信（小島茂之）	追	81.9 2 能力78.3	84.7 14↘ 注 強低・1本	+1.9 腕+2.1	88.0 4着 15頭 10/25 東ダ1400	77.1 5着 16頭 10/4 東ダ1400	56.7 8着 11頭 8/30 札ダ1700
8	15			▲		トニケンサンバ セ4 58.0 菅原明良（西田雄一）	差	63.8 9 能力69.2	110.0 3 金 強高・3本	+2.2 腕+1.6	60.9 10着 16頭 5/10 東ダ1300	74.1 5着 16頭 3/21 中ダ1200	66.8 3着 16頭 3/1 中ダ1200
8	16					タキノボリ 牡4 58.0 石橋脩（勢司和浩）	追	61.3 10 能力62.9	83.2 15 注 強低・1本	+0.4 腕+0.5	58.1 7着 11頭 10/17 東ダ1600	64.6 8着 16頭 10/3 東ダ1600	61.0 6着 16頭 6/6 東ダ1600

展開考察

左が先頭 → 右が後方（縦の列は同じ集団の順番）

序盤	4	3	6	12	9	13	8		10	7	15	1	14	11	16	5	2
4コーナー	4	3	6	12	9	13	7	8	15	10		5	1	14	11	16	2

ペース ハイ **展開有利** 13 9 7 **推定勝ち時計** 良 1分25秒0／稍重以下 1分24秒0

近6走でハナ2回以上が4・3・6・12番の4頭でハイペース。好位の9・13番と中団の7番が流れに乗りやすく、後方からは届きにくい

条件上位

競走能力比較	3	13	9	14	4
適性比較	15	9	13	14	3
好調教	13	6	15	12	3
調子バロメーター	13	6	8	15	11
総合騎手評価	3	8	9	14	12
この条件の評価	8	3	15	14	13

本紙予想 能力も追い切りも1位

◎13レイズテンペスト ○3アルカディアカフェ ▲9ヘインズポイント △7ライカ ☆14フクシマブリルハム

本命は**レイズテンペスト**。R指数1位、追切評価も1位と、能力と状態がそろう。6月21日の東京ダート1400mの1勝クラスは重馬場で2番手から2着、R指数88.0は自己最高だった。146日ぶりでも好位から運べる。○**アルカディアカフェ**は能力値1位でルメールが乗るが、265日ぶり。▲**ヘインズポイント**は2月21日に同じ舞台の1勝クラスで2着。R指数2位の**フクシマブリルハム**は▲の予定だったが、追切評価14位の状態面を割り引いて☆まで。

アライさんの本日の見立て

◎13 ○14 ▲3 △7 ☆9

慣れた舞台で前々から

本命は**レイズテンペスト**。予想スコア82.9でR指数1位です。東京ダート1400mは2戦して1着・2着。6月21日の1勝クラスは重馬場で2番手から粘って2着、R指数88.0は自己最高です。146日ぶりで斤量も2kg増えますが、どちらも予想スコアの中で引かれたうえでの1位。通い慣れた得意先なら久々でも話が早いのと同じで、慣れた舞台で前々から押し切ると見ます。

○**フクシマブリルハム**は10月25日に同じ舞台で上がり最速の4着、R指数88.0。▲**アルカディアカフェ**は265日ぶりですが、2025年11月1日に133日ぶりで勝った実績があります。

リョウコさんのちょっとこの馬注目！

◎13 ○6 ▲15 △12 ☆3

レイズテンペスト休み明け万全

休み明けでも**レイズテンペスト**を推したいんです。6月21日の1勝クラス2着から146日ですが、美浦Wの本追切は指数1が55.3、63.0、73.9と3週続けて上昇。11月11日（水）は指数2が85.8と高く、どちらも見える範囲（10/7以降）で一番でした。評価120.1はメンバー1位で、妙の印も付いています。妙は当たりやすさより配当とのつり合いを見る印なんです。**リドルトリガー**は前走時の評価から36.4も上がり、坂路で指数1が73.5と高い所で安定。**トニケンサンバ**は金王冠付きで、前の週のWで指数1が72.5と見える範囲（8/30以降）で最高でした。

ヨシさんの視点

◎3 ○9 ▲13 △14 ☆7

ルメールで地力上位を示す

本命は**アルカディアカフェ**。能力値1位で、ルメールは総合騎手評価1位。昨年11月に東京ダート1600mの未勝利を逃げ切り、続くオープンでも3着と、このクラスでは地力が上だ。8か月半ぶりの実戦は不安材料。ダートでは鞍上の得手不得手で点を割り引いたが、◎は変わらない。ハナを争う馬が多くハイペースになりそうでも、ダートは前と中団が有利で、能力差で押し切ると見る。対抗の**ヘインズポイント**は前走10着でも、2月の東京ダート1400mで2着がある。R指数1位の**レイズテンペスト**は追切評価1位、好位で流れに乗れる。R指数2位の**フクシマブリルハム**は後方からになり△。

印：◎本命 ○対抗 ▲単穴 △連下 ☆穴。本紙＝R指数・調教・騎手・展開を総合した本紙の予想。色付きの小さい数字＝出走馬の中の順位。赤丸の馬番＝本紙の本命。R指数の予想スコア＝能力値（予想R）に騎手・距離・危険度などの補正を加えた点、能力＝予想R。近走の赤い数字＝R指数80以上、「25/」＝2025年、※薄字＝今回と別の馬場（芝/ダ）の指数、R指数欄の※は初ダート（初芝）馬の参考値。追切評価＝直近3週の本追切の指数から出す点（指数1＝同じ年齢・クラスの馬の追い切りと比較、指数2＝同じ厩舎のふだんの追い切りと比較、どちらもラスト200m重視）。↗↘＝前走時より大きく上昇／下降。「2本」など＝評価に使えた週の数、評価なし＝記録不足。金・銀＝金王冠・銀王冠、妙＝配当効率の印、注・危＝調教の割引材料、信＝高信頼、強＝乗り込み量。騎手WEDGE＝大きい数字は騎手の腕と芝ダ・距離の得手不得手の合計、小さい数字は腕。
データ：R指数（結果〜2026-11-08）・調教マニアックス（追切〜11/13）・WEDGE（2026-06-14版）・天候馬場＝見込み（JRA発表前）｜すべてレース前日までの情報で作成

統括予想
マニアックス

東京9R 三浦特別

2026年11月14日（土） ダート1600m 14頭 **2勝クラス**

勝ち負けの目安 R指数 **96.0** **3着以内の目安** R指数 **93.1**
（ダート1600m・2勝クラスの過去の勝ち馬240頭／3着以内720頭のR指数の中央値）

天候・馬場

天候	晴（仮）
芝	良（仮）
ダート	良（仮）

見込み（JRA発表前） 11月13日（金）時点・晴れ続きの予報から

枠	馬番	本紙	記者 アライ	記者 リョウコ	記者 ヨシ	馬名／性齢 斤量 騎手（厩舎）	脚質	R指数 予想スコア・順	追切評価 順・印・強度	騎手 WEDGE	近走（R指数・着順） 前走	2走前	3走前
1	1					クロドラバール セ5 58.0 菅原明良（奥村武）	先	78.3 11 能力80.0	99.7 10 注 強低・1本	+2.2 腕+1.6	84.1 11着 15頭 10/24 新ダ1800	86.0 4着 15頭 8/30 新ダ1800	69.7 9着 10頭 7/4 福ダ1700
2	2	◯	☆		◎	ホレーショ 牡5 58.0 ルメール（西田雄一）	先	86.5 5 能力89.0	104.1 7 命 強中・3本	+2.6 腕+3.7	90.1 7着 12頭 8/29 札ダ1700	77.6 2着 16頭 5/24 東ダ1600	88.9 3着 16頭 3/28 中ダ1800
3	3			▲		ステアハート 牝4 56.0 プーシャ（新谷功一）	差	64.4 14 能力61.0	112.4 3↗ 強高・2本	+3.4 腕+3.4	66.5 4着 11頭 10/25 東ダ1600	54.3 13着 16頭 10/11 京ダ1800	12.7 15着 15頭 7/26 新ダ1800
3	4				☆	セブンマイスター 牡5 58.0 佐々木大（千葉直人）	先	82.2 8 能力88.1	97.2 11 強高・3本	−0.5 腕−0.6	※70.7 7着 11頭 9/22 中芝1600	※74.8 10着 14頭 8/23 名芝1600	65.6 8着 12頭 6/14 東ダ1600
4	5	◎	◎	◎	◯	ファイアマン 牡3 57.0 マーカン（上原博之）	先	94.2 1 能力93.5	119.6 1↗ 強中・2本	+1.8 腕+2.7	81.8 2着 9頭 10/18 東ダ1600	102.7 2着 16頭 10/4 東ダ1600	77.2 11着 12頭 8/9 新ダ1800
4	6	▲	▲	◯		マンダリンボレロ 牡6 58.0 松岡正海（伊藤伸一）	差	87.2 4 能力87.7	117.0 2 強低・2本	±0.0 腕+0.5	70.1 6着 9頭 10/18 東ダ1600	89.5 4着 14頭 7/19 函ダ1700	94.0 4着 10頭 7/4 福ダ1700
5	7					ブレゲアン 牡4 58.0 大野拓弥（三樹祐輔）	逃	82.4 7 能力79.1	91.9 13↘ 強高・2本	+1.4 腕+1.0	68.4 3着 11頭 10/25 東ダ1600	86.9 8着 13頭 9/13 中ダ1800	77.8 1着 15頭 8/2 新ダ1800
5	8		△			ハイライトニング セ3 57.0 横山和生（嘉藤貴行）	差	87.5 3 能力87.0	109.5 5↗ 強高・1本	+1.8 腕+0.9	95.8 1着 11頭 10/25 新ダ1800	76.7 5着 12頭 9/5 札ダ1700	91.3 2着 11頭 8/15 札ダ1700
6	9					マクミランテソーロ 牡5 58.0 木幡巧也（田中剛）	先	79.5 10 能力81.1	94.3 12 強中・2本	+0.4 腕+0.4	71.5 5着 9頭 10/18 東ダ1600	62.1 11着 16頭 9/20 中ダ1200	78.5 4着 15頭 8/22 新ダ1200
6	10				△	レッドライトニング 牡5 58.0 津村明秀（浅利英明）	差	80.6 9 能力85.3	103.1 8 強高・3本	+2.9 腕+3.0	63.9 13着 15頭 9/27 中ダ1800	81.0 4着 14頭 8/23 札ダ1700	73.7 11着 14頭 7/4 函ダ1700
7	11	☆	◯		▲	ウリズンベー 牡3 57.0 戸崎圭太（古賀大生）	差	89.2 2 能力90.0	100.5 9↗ 強中・3本	+1.8 腕+1.7	76.3 1着 14頭 9/20 中ダ1800	70.7 3着 15頭 8/2 新ダ1800	100.2 5着 16頭 4/5 中ダ1800
7	12			☆		ライジンマル セ5 58.0 木幡初也（竹内正洋）	逃	67.9 13 能力78.3	108.2 6 強高・3本	−2.1 腕−1.8	59.8 8着 9頭 10/18 東ダ1600	72.8 15着 16頭 10/4 東ダ1600	86.5 6着 15頭 7/18 福ダ1700
8	13	△		△		コスモストーム 牡4 58.0 横山武史（北出成人）	差	85.6 6 能力83.7	112.1 4 強高・3本	+1.2 腕+1.5	74.8 3着 9頭 10/18 東ダ1600	85.9 2着 16頭 8/16 名ダ1400	78.2 2着 12頭 7/18 小ダ1700
8	14					タイセイジェイド 牡3 57.0 岩田康誠（矢作芳人）	先	75.5 12 能力80.2	88.5 14↘ 強高・2本	+0.2 腕+0.8	85.1 1着 13頭 10/25 東ダ1600	72.9 5着 11頭 8/16 札ダ1700	83.7 5着 10頭 8/2 札ダ1700

展開考察

左が先頭 → 右が後方（縦の列は同じ集団の順番）

序盤	7 12	9	4 1 14	2 **5**	11 3	8 6	13 10
4コーナー	12 7	9 4	2 1 14	11 3	10 **5**	6	13 8

ペース ハイ **展開有利** 4 2 14 **推定勝ち時計** 良 1分36秒9／稍重以下 1分35秒8

近6走でハナ2回以上の7番と12番が競り合いハイペース。好位の4・14番と中団前の2番が流れに乗りやすく、後方からは厳しい

条件上位

競走能力比較	**5**	11	2	4	6
適性比較	13	**5**	3	11	2
好調教	**5**	6	3	13	8
調子バロメーター	3	8	9	**5**	11
総合騎手評価	2	**5**	10	3	11
この条件の評価	10	2	1	8	**5**

本紙予想

近4走メンバー最高の102.7

◎5ファイアマン ○2ホレーショ ▲6マンダリンボレロ △13コスモストーム ☆11ウリズンベー

本命は**ファイアマン**。R指数1位、追切評価も1位。東京ダート1600mは3戦して1着・2着・2着で、10月4日の2勝クラスで出したR指数102.7はメンバーの近4走で最高だ。総合騎手評価2位のマーカンが乗り、勝ち切る番と見る。○**ホレーショ**は同じ舞台で2着が2回あり、総合騎手評価1位のルメールが乗る。▲**マンダリンボレロ**は追切評価2位。R指数3位の**ハイライトニング**は☆の予定だったが、ダート1600mが初めての分を割り引いて印を外した。

アライさんの本日の見立て

◎5 ○11 ▲6 △8 ☆2

2着続きの舞台で今度こそ

本命は**ファイアマン**。予想スコア94.2でR指数1位です。東京ダート1600mは3戦して1着・2着・2着。10月4日の2勝クラスは2番手から2着でR指数102.7、これはメンバーの近4走で最高の数字です。前走10月18日も1番人気で2着と、勝ち切れないだけで内容は安定しています。2か月続けて営業成績2位の同僚が、今月こそトップを取りにくるような流れと見ます。○**ウリズンベー**は9月20日の中山ダート1800mを勝っての昇級で、4月5日にはR指数100.2。▲**マンダリンボレロ**は2025年5月18日に同じ舞台の2勝クラスで3着があります。

リョウコさんのちょっとこの馬注目！

◎5 ○6 ▲3 △13 ☆12

ファイアマン評価1位で中心

三浦特別は**ファイアマン**が中心なんです。10月18日の2勝クラスで2着のあと、評価が前走時の92.7から119.6に上がってメンバー1位。11月4日（水）の美浦Wでは指数1が79.2、指数2が86.0と、指数1は見える範囲（7/22以降）で一番の動きでした。今週は指数1が68.2と前の週より控えめですが、坂路とWを使い分けて調子は保てていると思います。**マンダリンボレロ**は前の週のWで指数2が84.1と見える範囲（9/16以降）で最高、今週は少し下がりました。**ステアハート**は栗東坂路で指数1が58.5から82.4へ大きく伸びていて、勢いならこの馬なんです。

ヨシさんの視点

◎2 ○5 ▲11 △10 ☆4

ルメールで巻き返す東京ダート

本命は**ホレーショ**。ルメールは総合騎手評価1位、この条件の評価2位。能力値3位で、東京ダート1600mは2戦して2着が2回ある。前走7着で着順は目立たないが、合計ではR指数1位の**ファイアマン**とほぼ並び、着順を落とした妙味で上に取った。近6走でハナ2回以上の馬が2頭いてハイペース、中団の前で脚をためられるこの馬に流れが向くと見る。対抗のファイアマンは能力値1位で追切評価も1位、力は互角だ。R指数2位の**ウリズンベー**は昇級初戦で単穴。R指数3位の**ハイライトニング**は本来△の予定だったが、妙味の並べ替えで印から外れた。

印：◎本命 ○対抗 ▲単穴 △連下 ☆穴。本紙＝R指数・調教・騎手・展開を総合した本紙の予想。色付きの小さい数字＝出走馬の中の順位。赤丸の馬番＝本紙の本命。R指数の予想スコア＝能力値（予想R）に騎手・距離・危険度などの補正を加えた点、能力＝予想R。近走の赤い数字＝R指数80以上、「25/」＝2025年、※薄字＝今回と別の馬場（芝/ダ）の指数、R指数欄の※は初ダート（初芝）馬の参考値。追切評価＝直近3週の本追切の指数から出す点（指数1＝同じ年齢・クラスの馬の追い切りと比較、指数2＝同じ厩舎のふだんの追い切りと比較、どちらもラスト200m重視）。↗↘＝前走時より大きく上昇／下降。「2本」など＝評価に使えた週の数、評価なし＝記録不足。金・銀＝金王冠・銀王冠、妙＝配当効率の印、注・危＝調教の割引材料、信＝高信頼、強＝乗り込み量。騎手WEDGE＝大きい数字は騎手の腕と芝ダ・距離の得手不得手の合計、小さい数字は腕。

データ：R指数（結果〜2026-11-08）・調教マニアックス（追切〜11/13）・WEDGE（2026-06-14版）・天候馬場＝見込み（JRA発表前）｜すべてレース前日までの情報で作成

統括予想
マニアックス

東京 10 R 奥多摩ステークス

2026年11月14日（土） 芝1400m 17頭 **3勝クラス**

勝ち負けの目安 R指数 **96.0** **3着以内の目安** R指数 **93.7**
（芝1400m・3勝クラスの過去の勝ち馬260頭／3着以内781頭のR指数の中央値）

天候・馬場

天候	晴（仮）
芝	良（仮）
ダート	良（仮）

見込み（JRA発表前） 11月13日（金）時点・晴れ続きの予報から

枠	馬番	本紙	記者 アライ	記者 リョウコ	記者 ヨシ	馬名／性齢 斤量 騎手（厩舎）	脚質	R指数 予想スコア・順	追切評価 順・印・強度	騎手 WEDGE	近走（R指数・着順） 前走	2走前	3走前
1	1	◯	◯		◯	モンドデラモーレ 牡4 58.0 大野拓弥（千葉直人）	差	103.2 2 能力100.0	109.9 6 強高・3本	+1.7 腕+1.0	111.9 2着 14頭 8/30 札芝1500	92.0 4着 16頭 6/21 東芝1400	90.6 2着 16頭 4/26 東芝1400
1	2					フクチャンショウ 牡3 57.0 プーシャ（加藤征弘）	差	83.2 14 能力90.5	107.4 9 強高・3本	+3.4 腕+3.4	80.9 9着 9頭 9/6 中芝1200	90.0 15着 18頭 5/10 東芝1600	97.1 3着 17頭 3/21 名芝1400
2	3	△		◎		ロケベンドラ 牝4 56.0 津村明秀（西園翔太）	先	91.9 7 能力87.0	121.0 1 妙 強中・3本	+3.3 腕+3.0	94.7 1着 14頭 9/12 中芝1600	72.5 1着 16頭 7/26 名芝1600	※53.3 11着 16頭 5/23 京ダ1800
2	4	▲	△			ボンヌソワレ 牝4 56.0 マーカン（宮田敬介）	先	99.0 3 能力93.7	104.6 11↘ 強中・3本	+3.0 腕+2.7	79.6 3着 15頭 8/29 名芝1400	104.6 5着 17頭 7/25 新芝1400	79.8 1着 11頭 4/26 東芝1400
3	5					ヒシアマン 牡4 58.0 西村淳也（堀宣行）	先	90.6 8 能力92.0	108.6 8↘ 強高・3本	+1.9 腕+1.4	85.3 4着 18頭 10/3 東芝1400	81.7 6着 12頭 4/12 中芝1600	100.9 2着 16頭 3/14 中芝1600
3	6	☆		☆	☆	レッドキングリー 牡4 58.0 ルメール（木村哲也）	先	89.8 9 能力90.8	110.2 5 強中・3本	+3.8 腕+3.7	80.7 8着 18頭 10/3 東芝1400	96.9 2着 16頭 6/21 東芝1400	88.5 1着 11頭 5/10 東芝1400
4	7		☆		▲	ポッドロワール 牡4 58.0 荻野極（畠山吉宏）	差	96.8 5 能力97.7	103.2 13↘ 強高・2本	+1.1 腕+1.3	80.7 4着 18頭 10/17 新芝1200	89.4 4着 9頭 9/6 中芝1200	76.5 5着 15頭 8/29 名芝1400
4	8					スティールブルー 牝5 56.0 三浦皇成（田中勝春）	差	85.0 13 能力88.2	92.3 17 強高・3本	+1.1 腕+1.9	72.7 12着 18頭 10/17 新芝1200	97.4 9着 17頭 7/25 新芝1400	79.4 9着 15頭 6/21 東芝1200
5	9					ドゥカート 牡4 58.0 原優介（宮田敬介）	差	67.7 17 能力73.0	108.9 7 強高・3本	−1.5 腕−0.3	73.4 10着 15頭 9/13 阪芝1600	63.5 12着 13頭 7/11 函芝1800	75.2 11着 16頭 4/5 中芝2000
5	10			▲		トライアンフパス 牝3 55.0 横山武史（宮徹）	差	87.1 11 能力92.7	115.2 3 強中・2本	+1.5 腕+1.5	85.5 9着 18頭 10/3 東芝1400	89.0 1着 14頭 8/29 名芝1400	94.2 6着 9頭 8/2 名芝1400
6	11			◯	△	エフォートレス 牡5 58.0 横山和生（嘉藤貴行）	差	92.5 6 能力97.7	116.8 2↗ 強高・3本	+0.5 腕+0.9	78.9 5着 14頭 9/26 中芝1600	103.9 3着 14頭 8/30 札芝1500	87.9 8着 16頭 6/21 東芝1400
6	12		▲			ブラックジェダイト 牡4 58.0 佐々木大（大竹正博）	先	99.0 4 能力94.3	96.3 16↗ 強中・3本	+0.3 腕−0.6	101.7 1着 13頭 8/8 札芝1500	72.2 4着 16頭 5/23 東芝1400	96.9 1着 15頭 4/12 中芝1600
7	13					テンミラクルスター 牝4 56.0 岩田康誠（辻哲英）	先	78.0 16 能力87.7	99.4 15 強高・3本	±0.0 腕+0.8	61.6 9着 14頭 9/26 中芝1600	84.7 11着 13頭 8/9 新芝1800	97.2 6着 17頭 5/31 東芝1800
7	14					エヴァンスウィート 牝5 56.0 内田博幸（友道康夫）	差	78.7 15 能力88.0	107.4 10 強中・2本	−1.3 腕−0.2	82.5 7着 18頭 10/3 東芝1400	90.7 5着 12頭 7/25 札芝1200	86.0 7着 16頭 7/4 函芝1200
8	15			△		グーテンベルク 牡4 58.0 戸崎圭太（金成貴史）	差	88.3 10 能力92.0	113.1 4↘ 強高・3本	+1.4 腕+1.7	84.8 6着 18頭 10/3 東芝1400	84.3 10着 16頭 6/21 東芝1400	78.6 3着 14頭 5/24 東芝1400
8	16	◎	◎		◎	コートアリシアン 牝4 56.0 菅原明良（伊藤大士）	先	107.8 1 能力104.3	104.2 12 強中・3本	+1.8 腕+1.6	116.0 5着 18頭 8/22 新芝1600	104.6 4着 17頭 7/25 新芝1400	79.9 2着 14頭 5/24 東芝1400
8	17					レオアジャイル 牝3 55.0 田辺裕信（杉浦宏昭）	先	86.2 12 能力89.6	102.0 14 強低・2本	+1.6 腕+2.1	94.4 1着 13頭 10/24 東芝1400	89.4 7着 16頭 9/26 中芝1200	85.5 1着 13頭 6/28 函芝1200

展開考察

左が先頭 → 右が後方（縦の列は同じ集団の順番）

序盤	(4)(17)(6)(12)	(3)(13)(5)(16)	(15)	(14)(11)(1)	(2)(9)	(7)(8)	(10)	
4コーナー	(3)(4)	(6)(13)	(17)(12)(16)(1)	(5)	(11)(15)(14)(9)(2)	(7)(8)	(10)	

ペース 平均 **展開有利** (12)(17)(5) **推定勝ち時計** 良 1分20秒7／稍重以下 1分21秒6

近6走でハナ2回以上の馬はおらず平均ペース。4・17・6・12番が前、16番は2列目。前と中団は互角で、後方の7・8・10番は苦しい

条件上位

競走能力比較	16	1	7	11	12
適性比較	16	1	7	12	5
好調教	3	11	10	15	6
調子バロメーター	11	17	9	8	10
総合騎手評価	6	4	3	2	17
この条件の評価	6	3	4	5	16

本紙予想 3勝クラスで4度の100超え

◎16コートアリシアン ○1モンドデラモーレ ▲4ボンヌソワレ △3ロケベンドラ ☆6レッドキングリー

本命は**コートアリシアン**。R指数1位で、8月22日の新潟芝1600mで出したR指数116.0はメンバーの近4走で最高。3勝クラスでは8戦中4回R指数100を超え、同じ舞台でも2着と3着がある。追切評価12位と状態は目立たないが、能力の差が大きい。○**モンドデラモーレ**は8月30日の札幌芝1500mを上がり最速で2着。▲**ボンヌソワレ**はR指数3位。追切評価1位の**ロケベンドラ**は▲の予定だったが、芝1400mが初めての分を割り引いて△まで。

アライさんの本日の見立て

◎16 ○1 ▲12 △4 ☆7

地力一枚上、今度は順番

本命は**コートアリシアン**。予想スコア107.8でR指数1位です。8月22日の新潟芝1600mは5着でもR指数116.0で、メンバーの近4走で最高。3勝クラスでは8戦中4回R指数100を超え、地力は一枚上です。東京芝1400mも4月26日に3着、5月24日に2着と崩れていません。毎月目標を超えてくる同期のエースのような存在で、84日ぶりでも危険度の減点はなし。ここは順番と見ます。○**モンドデラモーレ**は8月30日の札幌芝1500mで上がり最速の2着、R指数111.9。▲**ブラックジェダイト**は2勝クラスを勝っての昇級で、1月11日にはR指数108.7を出しています。

リョウコさんのちょっとこの馬注目！

◎3 ○11 ▲10 △15 ☆6

ロケベンドラ坂路で上々

ロケベンドラは9月12日に2勝クラスを勝ってから63日、間隔をあけて栗東坂路でじっくり仕上げてきたんです。11月5日（木）に指数1が85.9、指数2が84.2を出して、今週も指数2が75.0とまとめました。評価121.0はメンバー1位で、妙の印も付いています。昇級の一戦でも、調教の中身は見劣りしないと思います。**エフォートレス**は美浦Wの本追切で指数1が67.6、72.2、77.0と3週続けて上がっていて、前走時の評価からも23.4上がりました。**トライアンフパス**は栗東坂路で指数1が69.0から77.2へ伸びて、指数2も80.5と高いんです。

ヨシさんの視点

◎16 ○1 ▲7 △11 ☆6

能力値1位が3勝クラス突破

本命は**コートアリシアン**。R指数1位、能力値1位。3勝クラスで2着3回、3着1回と安定し、5月の東京芝1400mも2着。菅原明良は腕（近5年の騎手成績）+1.6で総合騎手評価9位と目立たないが、舞台の相性は良く、地力の差で補えると見る。近6走でハナ2回以上の馬はおらず平均ペース、2列目から抜け出す形を描く。対抗はR指数2位の**モンドデラモーレ**。前走は上がり最速で2着、大野拓弥もこの3か月で勢いがある。単穴は勢いのある荻野極の**ポッドロワール**。R指数3位の**ボンヌソワレ**は本来☆の予定だったが、前走8着の**レッドキングリー**を妙味で上に取り、印から外れた。

印：◎本命 ○対抗 ▲単穴 △連下 ☆穴。本紙＝R指数・調教・騎手・展開を総合した本紙の予想。色付きの小さい数字＝出走馬の中の順位。赤丸の馬番＝本紙の本命。R指数の予想スコア＝能力値（予想R）に騎手・距離・危険度などの補正を加えた点、能力＝予想R。近走の赤い数字＝R指数80以上、「25/」＝2025年、※薄字＝今回と別の馬場（芝/ダ）の指数、R指数欄の※は初ダート（初芝）馬の参考値。追切評価＝直近3週の本追切の指数から出す点（指数1＝同じ年齢・クラスの馬の追い切りと比較、指数2＝同じ厩舎のふだんの追い切りと比較、どちらもラスト200m重視）。↗↘＝前走時より大きく上昇／下降。「2本」など＝評価に使えた週の数、評価なし＝記録不足。金・銀＝金王冠・銀王冠、妙＝配当効率の印、注・危＝調教の割引材料、信＝高信頼、強＝乗り込み量。騎手WEDGE＝大きい数字は騎手の腕と芝ダ・距離の得手不得手の合計、小さい数字は腕。

データ：R指数（結果〜2026-11-08）・調教マニアックス（追切〜11/13）・WEDGE（2026-06-14版）・天候馬場＝見込み（JRA発表前）｜すべてレース前日までの情報で作成

統括予想
マニアックス

東京 11 R　武蔵野ステークス（G3）

2026年11月14日（土）　ダート1600m　16頭　重賞（G3）

勝ち負けの目安 R指数 **117.7**　**3着以内の目安** R指数 **112.8**
（ダート1600m・G3の過去の勝ち馬30頭／3着以内91頭のR指数の中央値）

天候・馬場

天候	晴（仮）
芝	良（仮）
ダート	良（仮）

見込み（JRA発表前）　11月13日（金）時点・晴れ続きの予報から

枠	馬番	本紙	記者 アライ	記者 リョウコ	記者 ヨシ	馬名／性齢 斤量 騎手（厩舎）	脚質	R指数 予想スコア・順	追切評価 順・印・強度	騎手 WEDGE	近走（R指数・着順） 前走	2走前	3走前
1	1					ダノンフィーゴ 牡4 57.0　マーカン（友道康夫）	差	101.3 10 能力111.8	95.0 14↘ 強高・1本	+1.8 腕+2.7	75.8 10着 14頭 7/26 名ダ1400	111.6 3着 16頭 2/1 東ダ1400	119.6 1着 16頭 25/12/21 名ダ1400
1	2					クールブロン 牡6 57.0　プーシャ（井上智史）	差	106.6 7 能力105.4	107.6 10↘ 強高・1本	+3.4 腕+3.4	105.2 5着 16頭 10/31 東ダ1600	110.2 1着 16頭 10/4 東ダ1600	89.8 9着 16頭 8/22 名ダ1400
2	3					バトルクライ 牡7 57.0　原優介（高木登）	差	101.7 9 能力105.7	101.3 13↗ 余 強高・3本	+0.1 腕−0.3	87.6 5着 14頭 7/26 名ダ1400	97.4 5着 15頭 4/26 東ダ1600	109.5 9着 16頭 4/4 阪ダ1400
2	4					アピーリングルック 牝5 55.0　大野拓弥（辻哲英）	先	105.8 8 能力105.9	103.9 11↗ 余 強高・3本	+1.4 腕+1.0	110.1 1着 12頭 25/10/19 東ダ2100	108.9 8着 15頭 25/9/20 中ダ1800	87.6 8着 15頭 25/7/6 福ダ1700
3	5					オメガギネス 牡6 57.0　岩田康誠（安田翔伍）	差	100.4 11 能力106.0	113.3 7 強中・3本	+0.2 腕+0.8	85.4 9着 11頭 8/8 札ダ1700	111.0 7着 15頭 3/29 中ダ1800	107.5 5着 16頭 2/22 東ダ1600
3	6	◯	▲	◯	◯	ドンインザムード 牡4 57.0　荻野極（今野貞一）	先	110.4 3 能力115.3	119.3 3 余 強高・3本	+1.9 腕+1.3	97.9 3着 14頭 7/26 名ダ1400	123.5 1着 16頭 5/23 東ダ1400	105.1 1着 15頭 4/26 東ダ1600
4	7		△			ヘニーガイスト 牡4 57.0　横山武史（加藤征弘）	差	110.1 4 能力103.9	92.9 15 強中・3本	+1.2 腕+1.5	110.6 2着 15頭 10/3 東ダ1600	90.8 1着 10頭 8/2 札ダ1700	92.2 1着 16頭 5/24 東ダ1600
4	8			◎	☆	エンペラーワケア 牡6 57.0　西村淳也（杉山晴紀）	先	100.1 12 能力112.0	123.4 1 妙 強高・3本	+1.3 腕+1.4	104.7 6着 16頭 2/1 東ダ1400	115.2 5着 16頭 25/2/23 東ダ1600	110.1 1着 15頭 24/11/9 東ダ1600
5	9					トリリオンボーイ セ4 57.0　菅原明良（武井亮）	追	99.6 13 能力96.2	87.3 16 強高・3本	+2.2 腕+1.6	104.6 5着 15頭 10/3 東ダ1600	89.8 6着 12頭 9/5 阪ダ1400	79.1 6着 14頭 7/26 名ダ1400
5	10	▲	○		▲	ジェイパームス セ6 57.0　田辺裕信（堀宣行）	差	117.4 2 能力116.2	112.6 8 強低・1本	+1.9 腕+2.1	113.5 1着 16頭 10/31 東ダ1600	107.1 7着 16頭 5/30 東ダ1600	95.6 10着 16頭 4/18 阪ダ1800
6	11	◎	◎	☆	◎	ドンエレクトス 牡3 56.0　三浦皇成（高木登）	逃	118.8 1 能力114.6	114.2 6↗ 余 強高・3本	+2.6 腕+1.9	115.7 1着 15頭 10/3 東ダ1600	116.9 4着 12頭 8/9 新ダ1800	108.9 1着 15頭 5/9 東ダ1600
6	12			▲		ロックターミガン 牡3 57.0　津村明秀（石坂公一）	先	94.8 15 能力93.5	118.1 4↗ 強高・3本	+2.9 腕+3.0	93.5 1着 10頭 25/12/20 阪ダ1800	※64.1 10着 11頭 25/11/29 京芝2000	※79.6 4着 9頭 25/9/27 中芝2000
7	13					ライノ セ4 57.0　戸崎圭太（高野友和）	先	97.5 14 能力97.5	109.3 9 強高・2本	+1.8 腕+1.7	101.6 1着 14頭 10/17 東ダ2100	101.6 1着 14頭 8/22 名ダ1800	82.3 4着 14頭 4/26 京ダ1800
7	14					ハセドン 牡7 57.0　佐々木大（大和田成）	追	90.5 16 能力96.6	103.6 12↘ 危 強低・1本	−0.5 腕−0.6	97.7 10着 16頭 10/31 東ダ1600	94.9 8着 11頭 8/29 新ダ1800	76.1 10着 15頭 6/20 阪ダ1400
8	15	△		△		ルヴァレドクール セ4 57.0　横山和生（手塚貴徳）	先	107.3 6 能力100.7	122.0 2 強高・3本	+1.8 腕+0.9	108.2 3着 15頭 10/3 東ダ1600	104.1 1着 16頭 6/13 東ダ1600	81.4 1着 14頭 5/2 東ダ1600
8	16	☆	☆		△	ジャスティンアース 牡5 57.0　ルメール（杉山晴紀）	差	109.8 5 能力112.1	115.0 5 強中・3本	+2.6 腕+3.7	97.9 7着 15頭 10/3 東ダ1600	92.3 6着 16頭 5/17 京ダ1400	126.9 1着 13頭 3/14 阪ダ1400

展開考察

左が先頭 → 右が後方（縦の列は同じ集団の順番）

序盤	11	12	15 8 13 6	4 7	1 16 2 5	10 3 14　9
4コーナー	11	12 15	8 6 13 7	1 16 4	5 2	14 10 3　9

ペース 平均　**展開有利** 12 11 7　**推定勝ち時計** 良 1分35秒5／稍重以下 1分35秒0

近6走でハナ2回以上は11番だけで平均ペース。12番が2番手、15・8・13・6番が好位。前が有利で、後方の10・3・14・9番は苦しい

条件上位

競走能力比較	10	6	11	16	8
適性比較	3	1	5	8	16
好調教	8	15	6	12	16
調子バロメーター	12	3	4	11	6
総合騎手評価	16	1	12	2	10
この条件の評価	12	11	16	9	6

本紙予想　同じ舞台で5戦4連対

◎11ドンエレクトス　○6ドンインザムード　▲10ジェイパームス　△15ルヴァレドクール　☆16ジャスティンアース

本命は**ドンエレクトス**。R指数1位で、東京ダート1600mは5戦して1着2回・2着2回。10月3日のリステッド競走は逃げてR指数115.7。近6走でハナ2回以上はこの馬だけで、平均ペースの先頭で運べる。三浦皇成もダートの得手不得手がプラスだ。○**ドンインザムード**は追切評価3位で、4月26日に同じ舞台のリステッド競走を勝った。**▲ジェイパームス**は能力値1位で対抗の予定だったが、後方からの競馬と状態面を割り引いて▲まで。

アライさんの本日の見立て

◎11 ○10 ▲6 △7 ☆16

得意の舞台で古馬撃破へ

本命は**ドンエレクトス**。予想スコア118.8でR指数1位です。東京ダート1600mは5戦して1着2回・2着2回。10月3日のリステッド競走は逃げてそのまま押し切り、R指数115.7。近4走は108.9〜116.9とぶれが小さく、8月9日の新潟ダート1800mの重賞でも4着と崩れていません。入社3年目で社内コンペの常連になった若手のようなもので、古馬相手の重賞でも力は通用すると見ます。○**ジェイパームス**は10月31日に同じ舞台のオープンを、後方14番手から上がり最速で勝利。**▲ドンインザムード**は4月26日に同じ舞台のリステッド競走を勝っています。

リョウコさんのちょっとこの馬注目！

◎8 ○6 ▲12 △15 ☆11

エンペラーワケア坂路で健在

武蔵野ステークス（G3）は**エンペラーワケア**に注目なんです。2月1日以来、286日ぶりの実戦ですが、栗東坂路で10月22日（木）に指数1が84.6、11月5日（木）に85.0と、見える範囲（10/12以降）でしっかり動けています。今週も指数1が80.5、指数2が84.1とまとめて、評価123.4はメンバー1位。妙の印も付いているんです。**ドンインザムード**は金王冠付きで、今週の栗東坂路で指数1が84.1と見える範囲（7/19以降）で最高。**ロックターミガン**も今週の坂路で指数1が78.5、指数2が83.2と前の週から上がって、上位は僅差だと思います。

ヨシさんの視点

◎11 ○6 ▲10 △16 ☆8

三浦皇成の単騎逃げが濃厚

本命は**ドンエレクトス**。R指数1位。前走の東京ダート1600mのリステッド競走を逃げ切った。近6走でハナ2回以上の馬はこの馬だけ（3回）で、平均ペースの単騎で運べる利は大きい。三浦皇成とのコンビでこの条件の評価2位、ダートの得手不得手もプラスで、自分の形に持ち込めると見る。対抗は能力値2位の**ドンインザムード**。東京ダートの1600mと1400mで連勝があり、荻野極もこの3か月で勢いが増している。差はわずかだ。能力値1位の**ジェイパームス**は前走上がり最速で勝ったが、後方からになり単穴。☆の**エンペラーワケア**は一昨年のこのレースの勝ち馬で、追切評価1位。

印：◎本命 ○対抗 ▲単穴 △連下 ☆穴。本紙＝R指数・調教・騎手・展開を総合した本紙の予想。色付きの小さい数字＝出走馬の中の順位。赤丸の馬番＝本紙の本命。R指数の予想スコア＝能力値（予想R）に騎手・距離・危険度などの補正を加えた点、能力＝予想R。近走の赤い数字＝R指数80以上、「25/」＝2025年、※薄字＝今回と別の馬場（芝/ダ）の指数、R指数欄の※は初ダート（初芝）馬の参考値。追切評価＝直近3週の本追切の指数から出す点（指数1＝同じ年齢・クラスの馬の追い切りと比較、指数2＝同じ厩舎のふだんの追い切りと比較、どちらもラスト200m重視）。↗↘＝前走時より大きく上昇／下降。「2本」など＝評価に使えた週の数、評価なし＝記録不足。金・銀＝金王冠・銀王冠、妙＝配当効率の印、注・危＝調教の割引材料、信＝高信頼、強＝乗り込み量。騎手WEDGE＝大きい数字は騎手の腕と芝ダ・距離の得手不得手の合計、小さい数字は腕。

データ：R指数（結果〜2026-11-08）・調教マニアックス（追切〜11/13）・WEDGE（2026-06-14版）・天候馬場＝見込み（JRA発表前）｜すべてレース前日までの情報で作成

統括予想 マニアックス

東京 12 R 2勝クラス

2026年11月14日（土） 芝1600m 12頭

勝ち負けの目安 R指数 **91.7** **3着以内の目安** R指数 **89.1**
（芝1600m・2勝クラスの過去の勝ち馬622頭／3着以内1,861頭のR指数の中央値）

天候・馬場

天候	晴（仮）
芝	良（仮）
ダート	良（仮）

見込み（JRA発表前） 11月13日（金）時点・晴れ続きの予報から

枠	馬番	本紙	記者 アライ	記者 リョウコ	記者 ヨシ	馬名／性齢 斤量 騎手（厩舎）	脚質	R指数 予想スコア・順	追切評価 順・印・強度	騎手 WEDGE	近走（R指数・着順） 前走	2走前	3走前
1	1	◯	◎		◎	ジーネキング 牡3 57.0 横山武史（斎藤誠）	差	112.6 1 能力106.6	99.3 7 強低・2本	+1.5 腕+1.5	106.0 2着 13頭 8/8 札芝1500	112.6 2着 15頭 7/25 新芝1600	92.1 7着 16頭 6/28 福芝1800
2	2					スタニングヴュー 牝4 56.0 津村明秀（金成貴史）	先	83.1 8 能力81.6	95.2 9 強高・2本	+3.3 腕+3.0	72.0 6着 9頭 10/25 東芝1800	79.8 1着 15頭 9/5 中芝1800	84.3 5着 13頭 8/8 新芝1600
3	3					シャンパンマーク セ5 58.0 大野拓弥（蛯名正義）	差	83.8 7 能力83.0	77.3 12↘ 強低・1本	+1.7 腕+1.0	82.9 4着 10頭 10/31 東芝1600	74.5 9着 12頭 10/11 東芝1600	72.3 4着 12頭 4/5 中芝1600
4	4			◯		ジーティーマン 牡4 58.0 西村淳也（小栗実）	追	82.2 9 能力81.0	117.5 2 強高・3本	+1.9 腕+1.4	77.5 3着 14頭 9/26 阪芝1600	82.4 2着 14頭 8/23 名芝1600	82.9 2着 11頭 5/30 東芝1600
5	5	△	△	☆	☆	コンテネレッツア 牝5 56.0 マーカン（宮田敬介）	差	92.8 4 能力85.0	103.4 5↘ 強高・3本	+3.0 腕+2.7	74.3 5着 7頭 10/18 京芝1600	103.5 5着 12頭 8/23 新芝1400	34.5 13着 14頭 6/20 東芝1400
5	6	▲	▲	◎	◯	ノビリシマビジョン 牝4 56.0 プーシャ（青木孝文）	先	95.3 3 能力97.3	123.8 1↗ 強中・2本	+3.4 腕+3.4	95.5 6着 12頭 10/3 東芝1800	86.1 10着 13頭 6/28 福芝2000	105.5 2着 9頭 4/25 東芝1800
6	7					マサノユニコーン 牡4 58.0 菅原明良（小島茂之）	先	※68.7 初芝・参考	100.1 6 強中・2本	+1.8 腕+1.6	※81.3 4着 11頭 10/24 東ダ1400	※94.1 6着 16頭 10/11 東ダ1300	※80.0 7着 16頭 4/26 東ダ1400
6	8					ウィンターベル セ4 58.0 荻野極（木村哲也）	先	78.0 11 能力79.9	93.4 10 強高・3本	+1.1 腕+1.3	70.8 6着 9頭 5/3 東芝1600	84.5 5着 13頭 2/28 中芝1600	86.3 1着 16頭 25/12/14 中芝1800
7	9					デイジー 牝5 56.0 戸崎圭太（田中勝春）	先	84.5 6 能力81.4	93.3 11↘ 強高・2本	+1.4 腕+1.7	86.5 1着 18頭 10/25 東芝1600	77.3 5着 16頭 9/27 中芝1600	79.8 2着 15頭 9/5 中芝1800
7	10		☆		△	ナハトナナレオン 牝3 55.0 佐々木大（矢嶋大樹）	先	88.3 5 能力91.6	97.8 8↗ 強低・2本	+0.3 腕−0.6	83.3 1着 18頭 10/17 東芝1400	61.0 16着 16頭 9/27 中芝1600	102.1 3着 16頭 9/13 中芝1600
8	11	☆		△		エーデルヴェーグ 牝4 56.0 ルメール（田中克典）	差	80.3 10 能力80.2	108.5 4 強高・3本	+3.8 腕+3.7	82.4 3着 12頭 10/11 東芝1600	84.7 3着 14頭 8/29 名芝1400	64.4 7着 12頭 5/30 京芝1400
8	12	◎	◯	▲	▲	ルナルーチェット 牝4 56.0 田辺裕信（松尾卓哉）	先	100.8 2 能力97.5	113.6 3 強中・3本	+1.6 腕+2.1	90.5 3着 14頭 9/12 中芝1600	100.4 9着 15頭 7/25 新芝1600	98.5 1着 18頭 5/23 東芝1600

展開考察

左が先頭 → 右が後方（縦の列は同じ集団の順番）

序盤	(10)(9)	(2)(8)(12)	(6)(7)	(11)(1)	(5)	(3) (4)
4コーナー	(9)(2)	(6)(10)	(8)(7)(12)	(11)(1)	(5)	(3) (4)

ペース 平均 **展開有利** (10)(9)(7) **推定勝ち時計** 良 1分33秒6／稍重以下 1分34秒9

近6走でハナ2回以上の馬はおらず平均ペース。10・9番が先導し2・8・12番が続く。前と中団は互角で、後方の1番は末脚頼み

条件上位

競走能力比較	(1)	(12)	(6)	(10)	(5)
適性比較	(1)	(6)	(9)	(5)	(10)
好調教	(6)	(4)	(12)	(11)	(5)
調子バロメーター	(10)	(6)	(7)	(8)	(4)
総合騎手評価	(11)	(5)	(2)	(6)	(12)
この条件の評価	(11)	(2)	(5)	(4)	(3)

本紙予想 釣り合い取れたルナルーチェット

◎12ルナルーチェット ○1ジーネキング ▲6ノビリシマビジョン △5コンテネレッツア ☆11エーデルヴェーグ

本命は**ルナルーチェット**。R指数2位、追切評価3位と能力と状態の釣り合いが取れ、5月23日には同じ舞台の1勝クラスを勝っている。9月12日の中山芝1600mの2勝クラスでも3着。田辺裕信で好位から運べる。○**ジーネキング**はR指数1位で本命の予定だったが、序盤が後ろ寄りになる展開の点を割り引いて対抗（○）まで。▲**ノビリシマビジョン**は追切評価1位だが、芝1600mが初めてで▲にとどめた。

アライさんの本日の見立て

◎1 ○12 ▲6 △5 ☆10

重賞で揉まれた3歳が中心

本命は**ジーネキング**。予想スコア112.6でR指数1位、2位とは11.8差です。7月25日の新潟芝1600mで2着、R指数112.6はメンバーの近4走で最高。8月8日の札幌芝1500mも上がり最速で2着と、2勝クラスは2戦とも2着です。4月11日には中山芝1600mのG2で3着。本社の大きな会議で揉まれた若手が支店の会議に戻れば発言の重みが違うのと同じで、98日ぶりでも地力で押し切ると見ます。○**ルナルーチェット**は9月12日の中山芝1600mの2勝クラスで3着。▲**ノビリシマビジョン**は4月25日の東京芝1800mで上がり2位の2着、R指数105.5です。

リョウコさんのちょっとこの馬注目！

◎6 ○4 ▲12 △11 ☆5

ノビリシマビジョン急上昇

最終レースは**ノビリシマビジョン**で締めくくりたいんです。10月3日の2勝クラスから42日、11月11日（水）の美浦Wで指数1が82.8、指数2が88.7。前の週の69.9から12.9も上がって、どちらも見える範囲（9/9以降）で一番でした。評価も前走時の108.4から123.8に上がってメンバー1位です。**ジーティーマン**は栗東Wで指数1が77.5から83.3へ伸びて、指数2も83.9。近4走すべて4着以内の安定感もあります。**ルナルーチェット**はWと坂路を交ぜて3週しっかり乗られていて、今週も指数1が75.7と高い所でそろっているんです。

ヨシさんの視点

◎1 ○6 ▲12 △10 ☆5

横山武史で2勝クラス卒業

本命は**ジーネキング**。R指数1位、能力値1位で、2番手以下を大きく離す。春には中山芝1600mの重賞で3着、このクラスでも2戦続けて2着と、力は上だ。横山武史は腕（近5年の騎手成績）+1.5で総合騎手評価7位、芝のマイルでの得手不得手はほぼ無い。序盤が後ろ寄りになる分、展開の点は割り引いたが、◎は変わらない。対抗は**ノビリシマビジョン**。追切評価1位で、プーシャは騎乗数が少なく腕を半分に見ても総合騎手評価4位。R指数2位の**ルナルーチェット**とは合計でほぼ並び、前走6着の妙味で上に取った。ルメールの**エーデルヴェーグ**は能力値10位で、鞍上の点だけでは届かない。

印：◎本命 ○対抗 ▲単穴 △連下 ☆穴。本紙＝R指数・調教・騎手・展開を総合した本紙の予想。色付きの小さい数字＝出走馬の中の順位。赤丸の馬番＝本紙の本命。R指数の予想スコア＝能力値（予想R）に騎手・距離・危険度などの補正を加えた点、能力＝予想R。近走の赤い数字＝R指数80以上、「25/」＝2025年、※薄字＝今回と別の馬場（芝/ダ）の指数、R指数欄の※は初ダート（初芝）馬の参考値。追切評価＝直近3週の本追切の指数から出す点（指数1＝同じ年齢・クラスの馬の追い切りと比較、指数2＝同じ厩舎のふだんの追い切りと比較、どちらもラスト200m重視）。↗↘＝前走時より大きく上昇／下降。「2本」など＝評価に使えた週の数、評価なし＝記録不足。金・銀＝金王冠・銀王冠、妙＝配当効率の印、注・危＝調教の割引材料、信＝高信頼、強＝乗り込み量。騎手WEDGE＝大きい数字は騎手の腕と芝ダ・距離の得手不得手の合計、小さい数字は腕。

データ：R指数（結果〜2026-11-08）・調教マニアックス（追切〜11/13）・WEDGE（2026-06-14版）・天候馬場＝見込み（JRA発表前）｜すべてレース前日までの情報で作成